

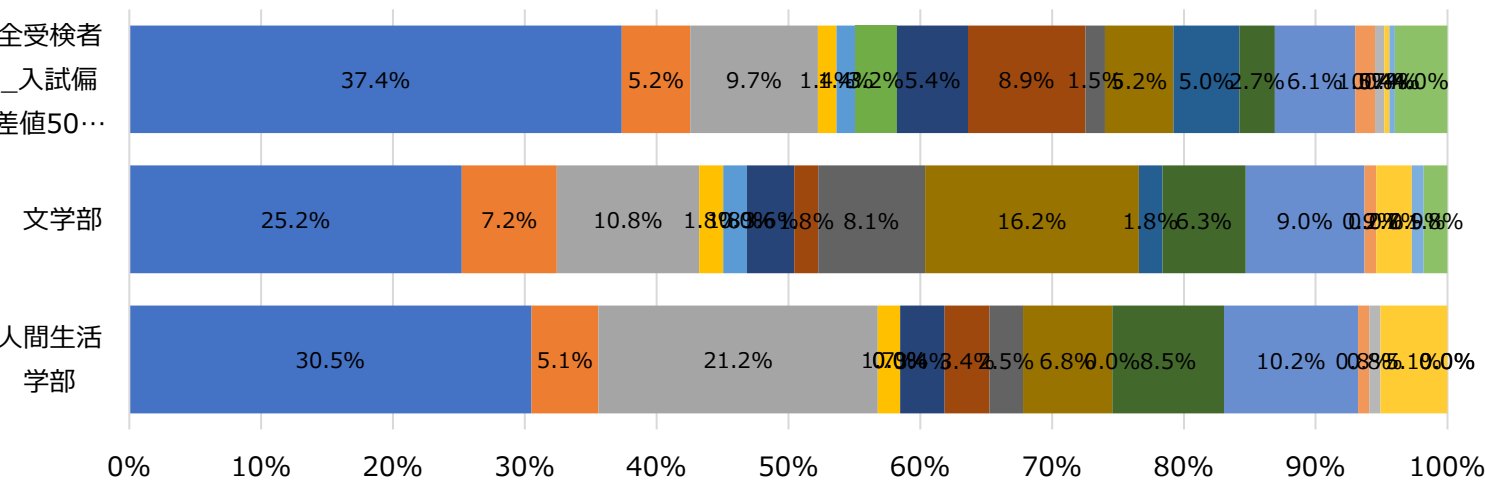
2024年度 在学学生(3年終了時)アンケート 単純集計結果

ノートルダム清心女子大学

※同アンケートはアセスメントテスト「GPS-Academic」内のアンケートを一部活用しています

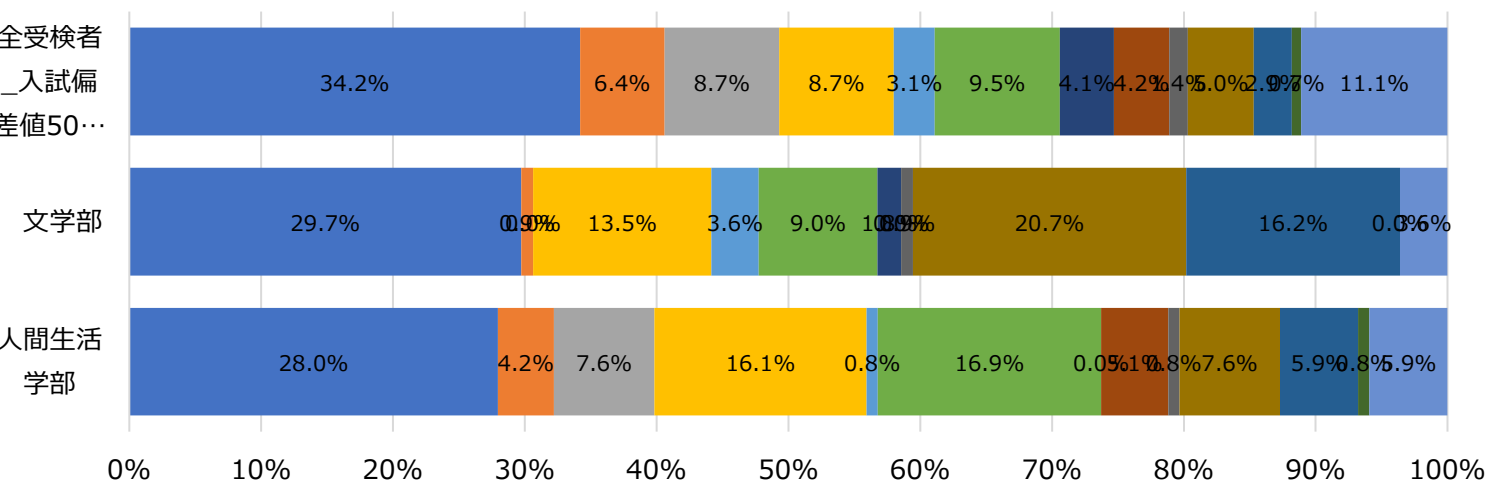
※数値は株式会社ベネッセ i-キャリアによる集計結果に基づいています。
<参考：同テスト2025年5月末までの受検完了者 1年生 48,861人>

大学全体 1位



- 自分が学びたい学問分野が学べる
- カリキュラムや学び方に魅力・特色がある
- 取りたい資格や免許が取得できる
- 教わりたい教員がいる
- 留学支援が充実している・国際交流が盛んである
- クラブ・サークル活動、部活動が盛んである
- 就職に有利、就職支援が充実している
- 知名度がある
- 歴史・伝統がある
- キャンパス・学生の雰囲気がい
- 施設・設備が充実している
- キャンパスの立地や周辺の環境がよい
- 自宅から通える
- 学費が安い、奨学金が利用できる
- 総合大学である・単科大学である
- 女子大である・共学である

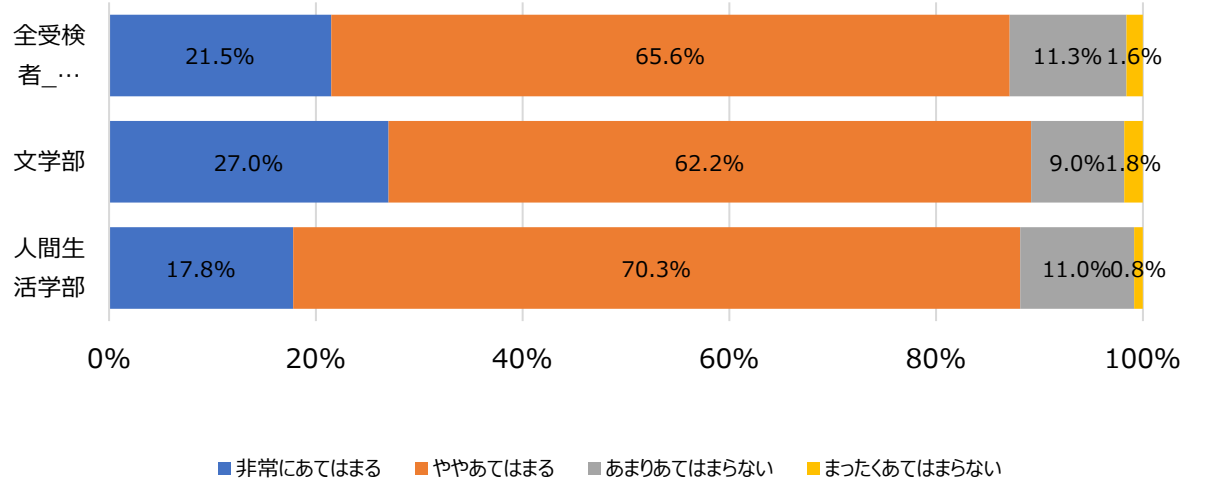
学問内容や学び方 1位



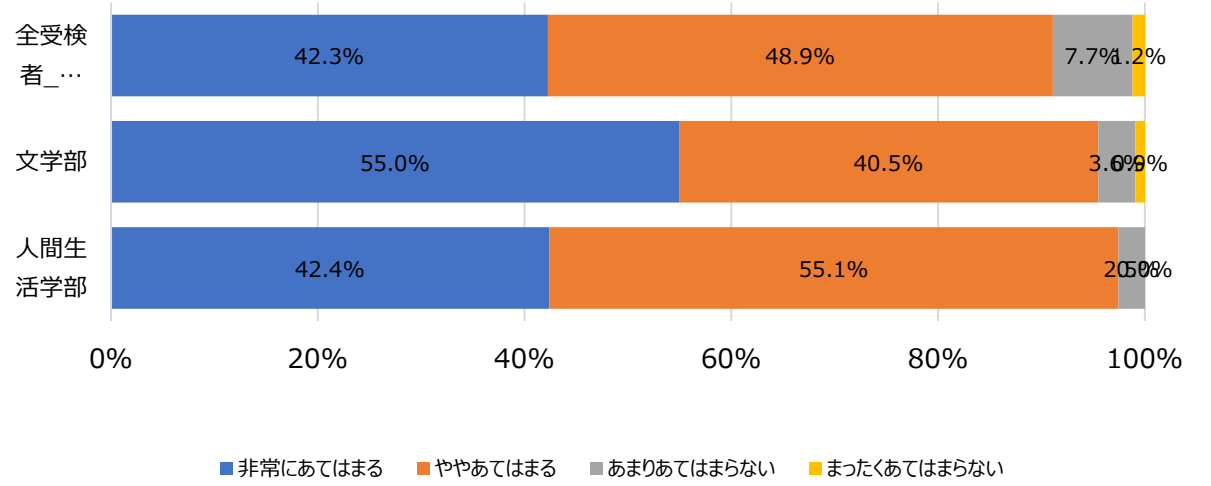
- 学ぶことができる学問分野・領域に特色がある
- 教養教育が充実している
- 専門科目を低学年から学べる
- 専攻やコースなどを入学後にじっくり選ぶことができる
- 語学教育が充実している
- 資格や免許取得の支援が充実している
- キャリア形成支援・キャリア教育科目が充実している
- フィールドワークや実習が多いなど、教育内容や方法が実践的である
- 厳しい環境やカリキュラムで鍛えられる
- 丁寧に指導してくれる、教員との距離が近い
- 少人数教育であるため、学びやすい
- その他
- 特にない・わからない

目標・カリキュラム・授業内容の理解

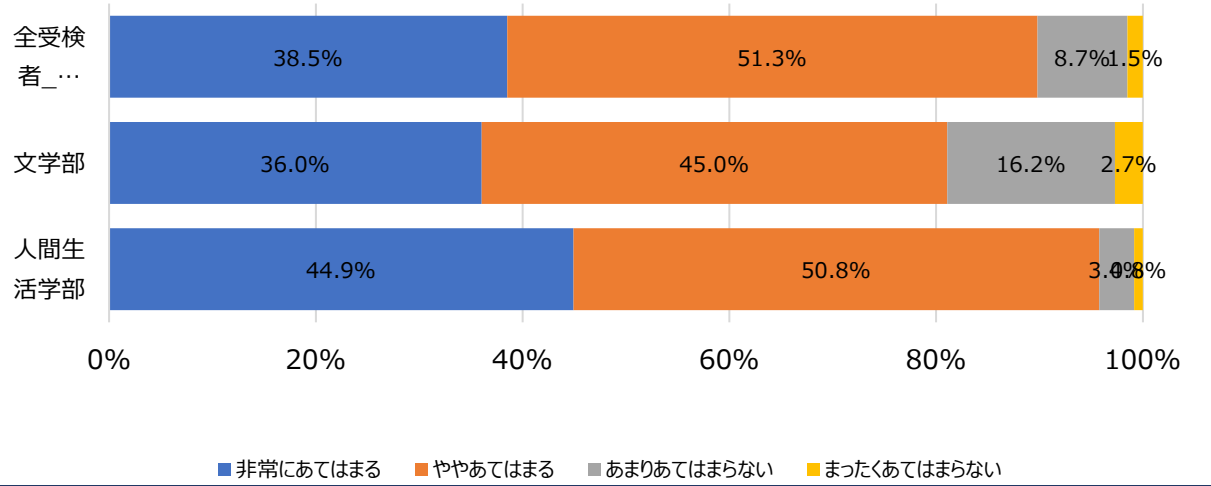
科目間の関連やカリキュラムの全体像を理解できている



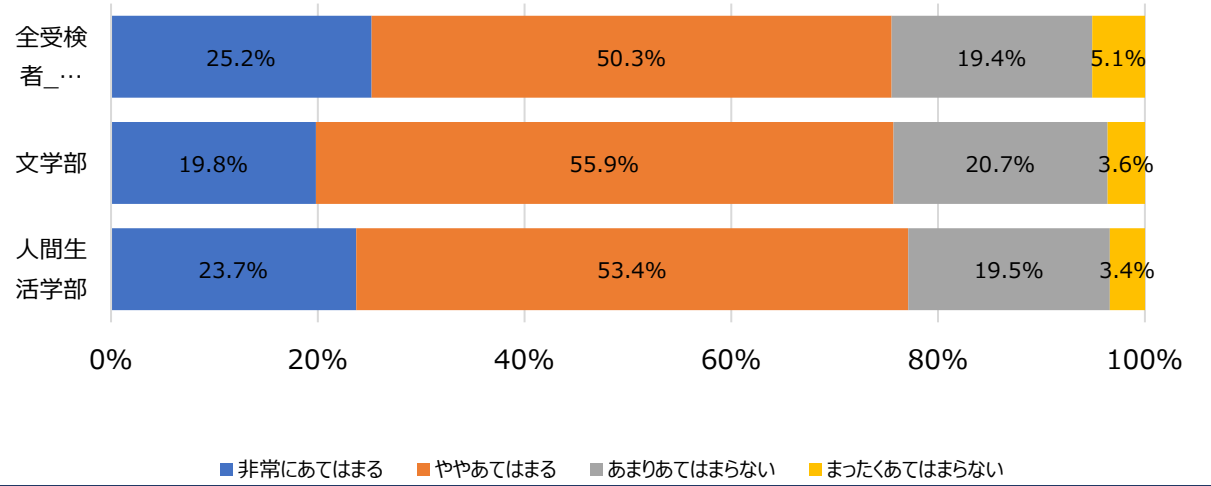
大学は、シラバスやガイダンスなどで個々の授業内容に対する情報を十分に提供している

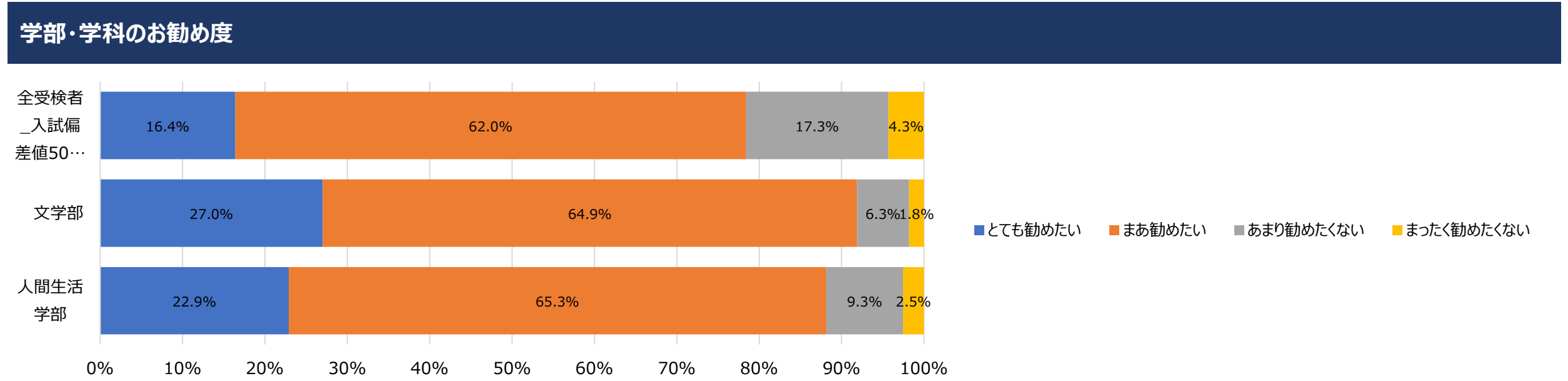
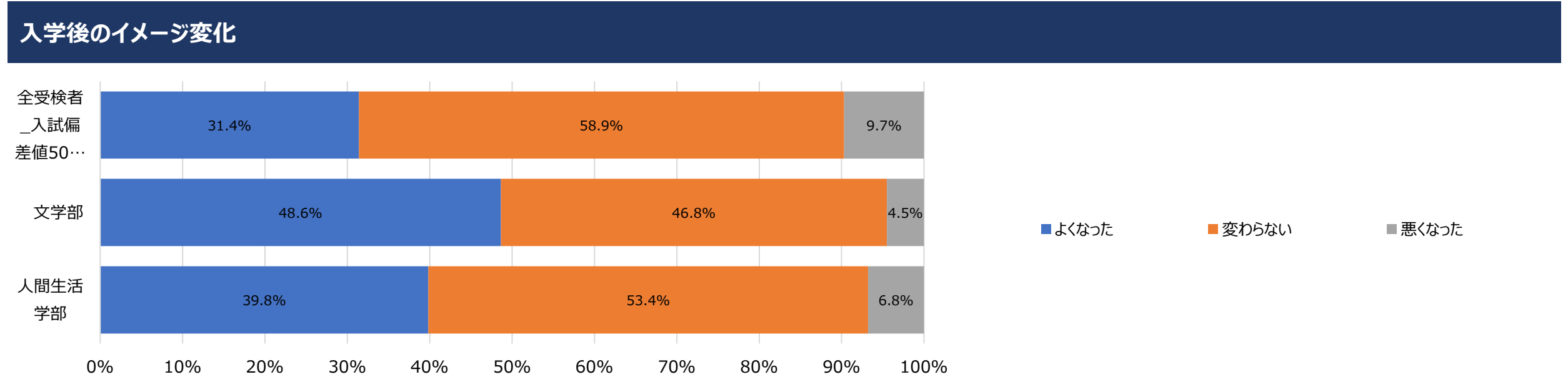


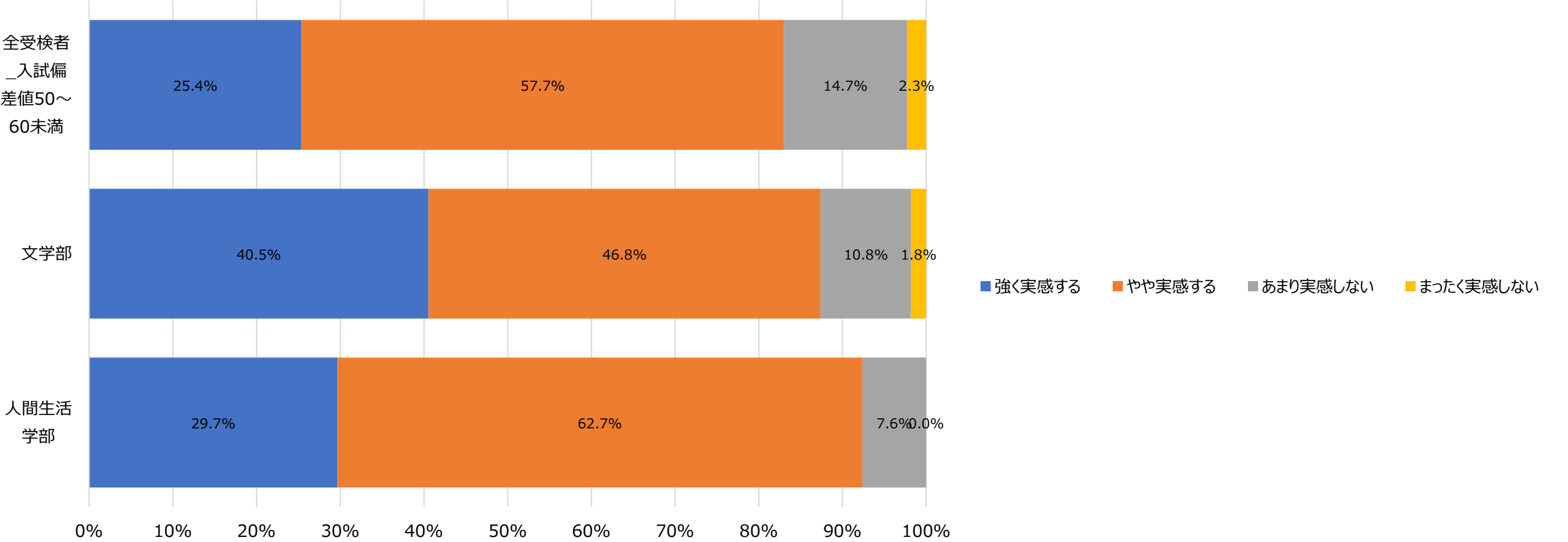
あなたが通う大学で、自分の将来に必要な学びを得ることができると思う



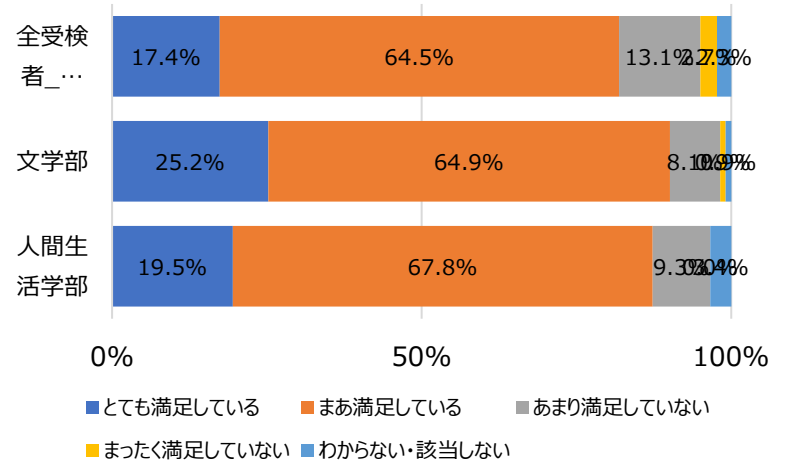
所属する学部・学科の教育目標（どのような人材の育成を目指しているか）を知っている



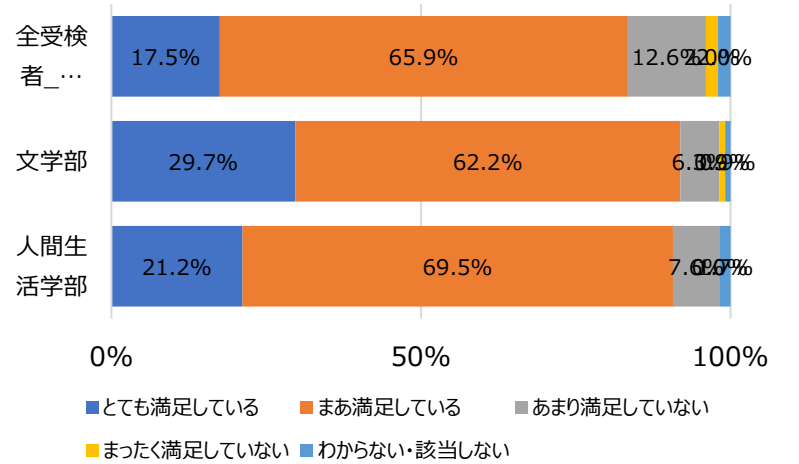




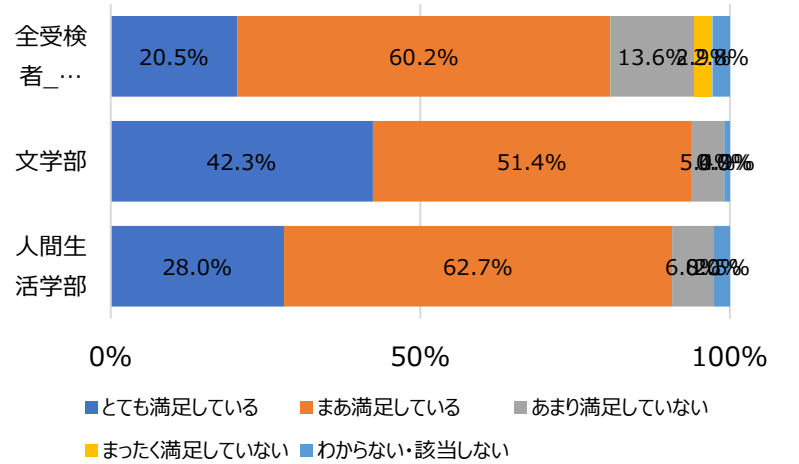
カリキュラム



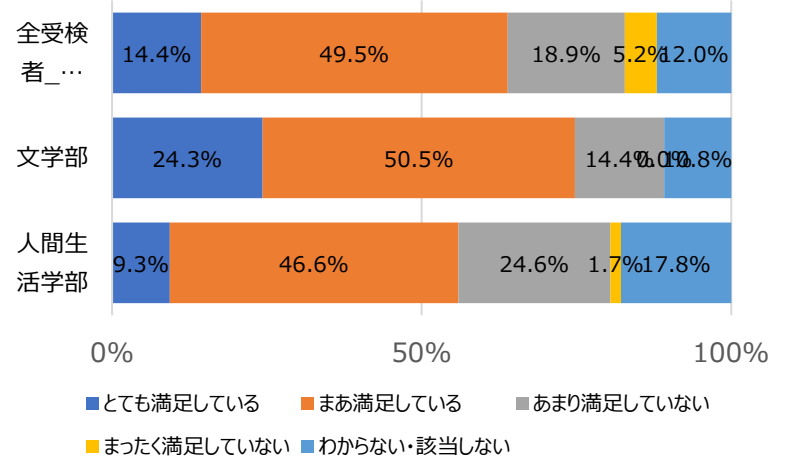
授業内容



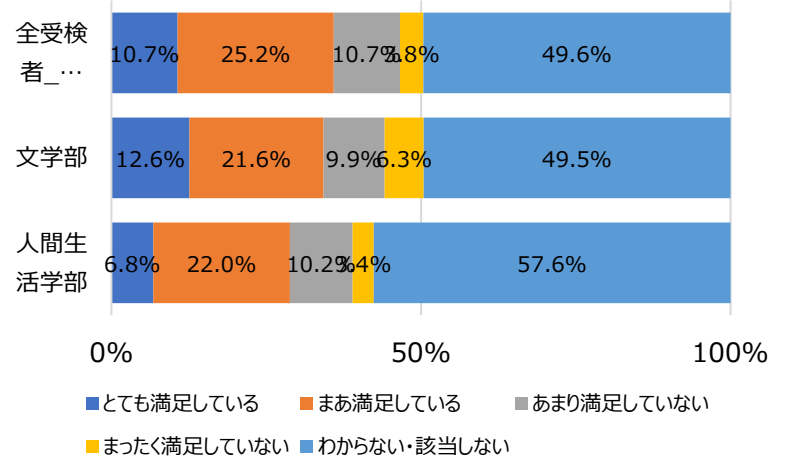
教員



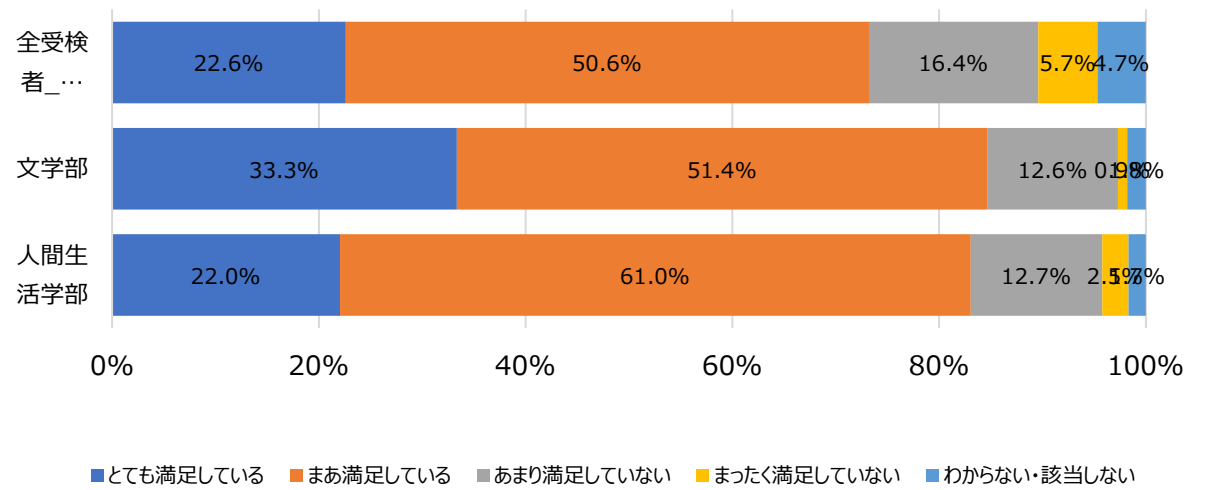
語学教育・語学力向上支援



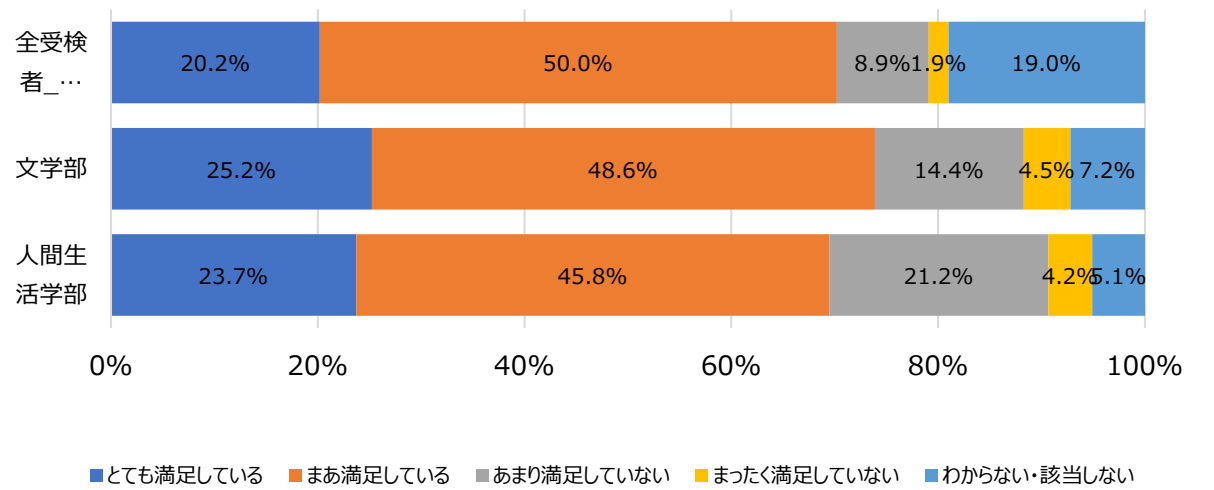
留学・国際交流支援



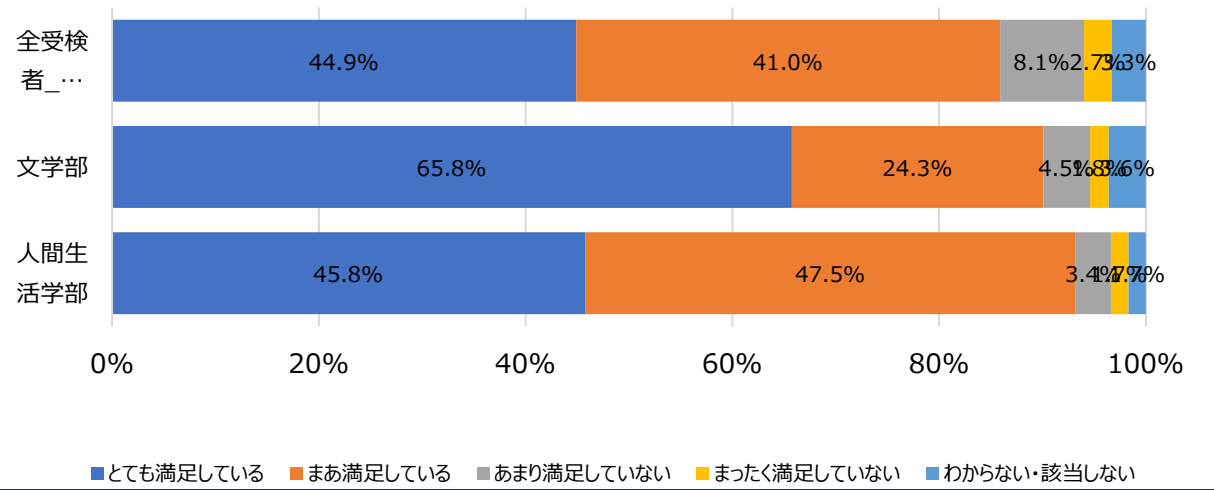
キャンパス環境・学生サービス



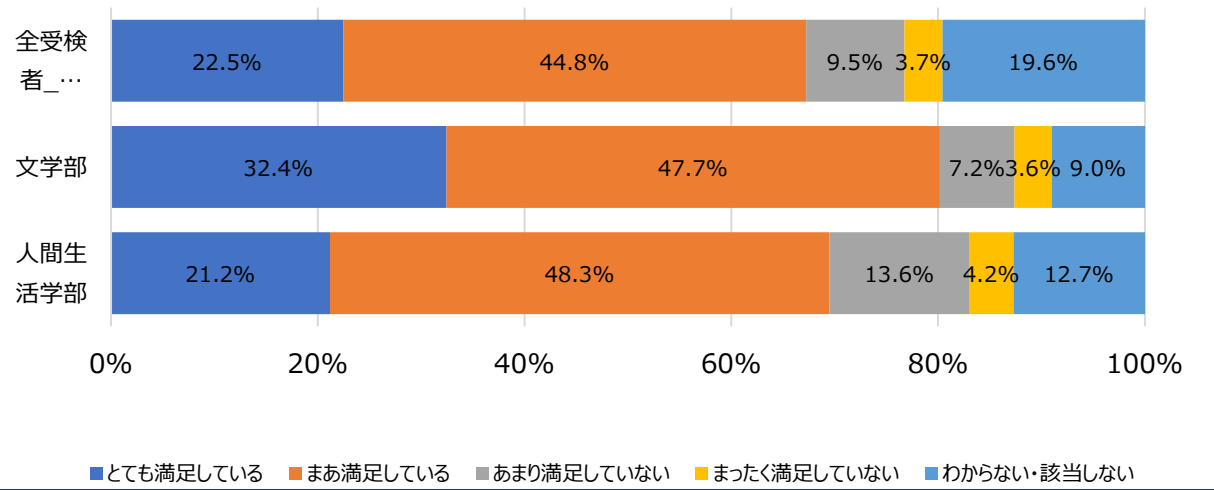
就職・進路支援



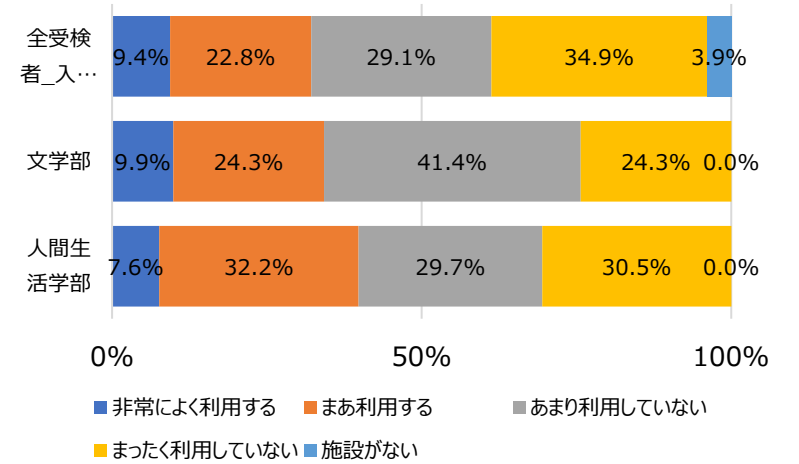
友人との人間関係



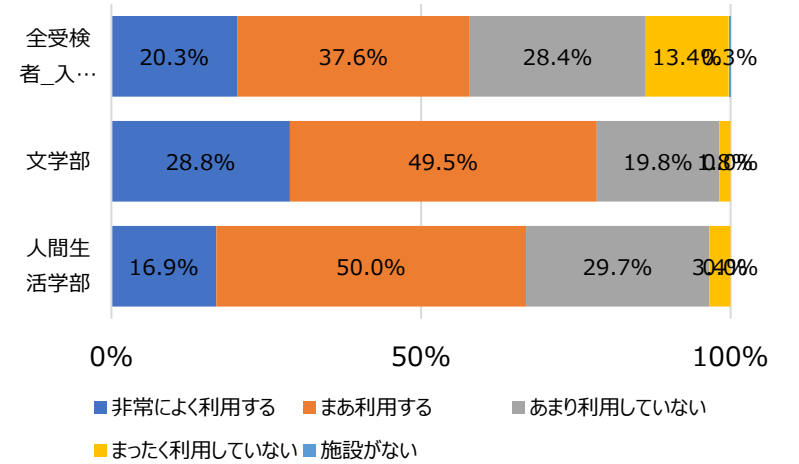
学生窓口対応



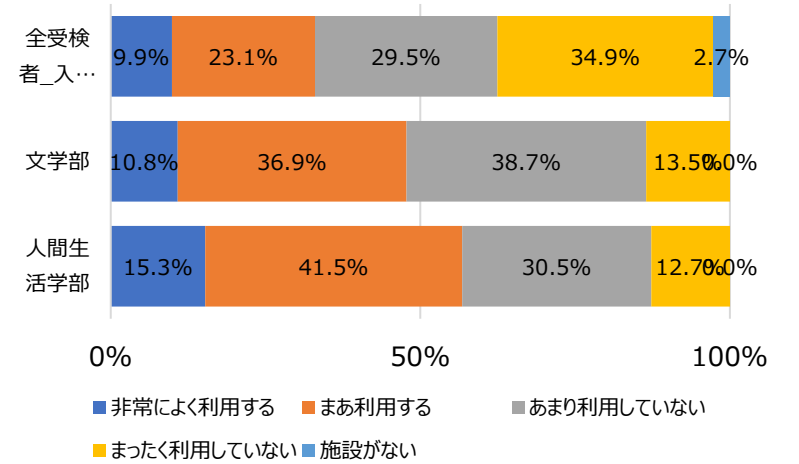
ラーニングコモンズなどの学習支援施設



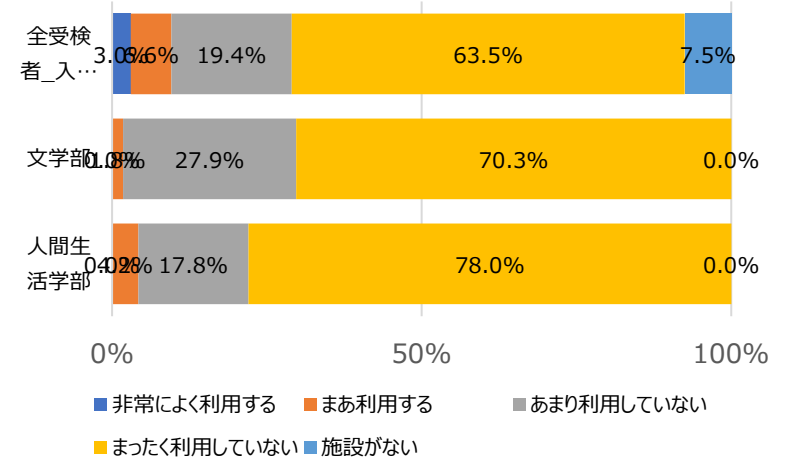
図書館



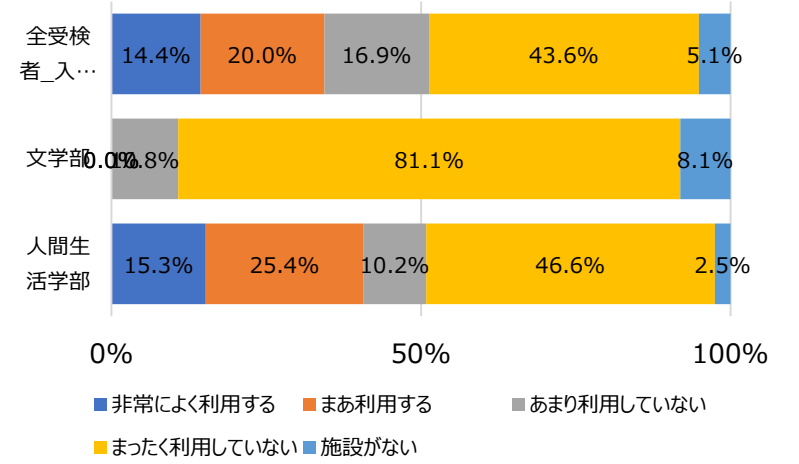
パソコンルーム



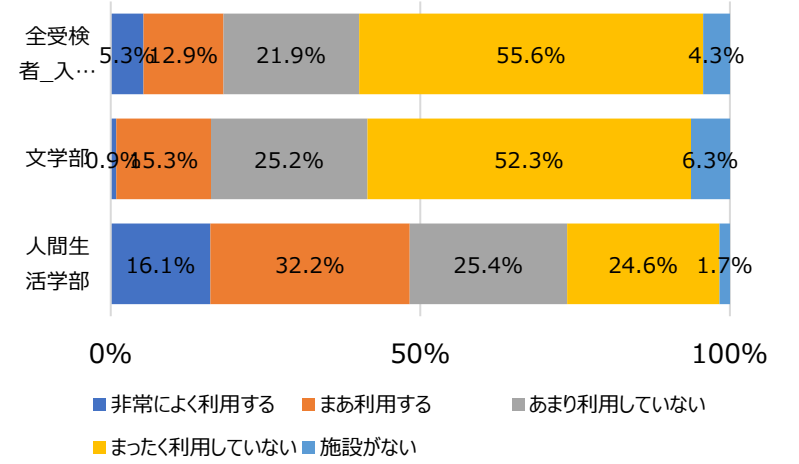
語学学習センター



実験室・演習室

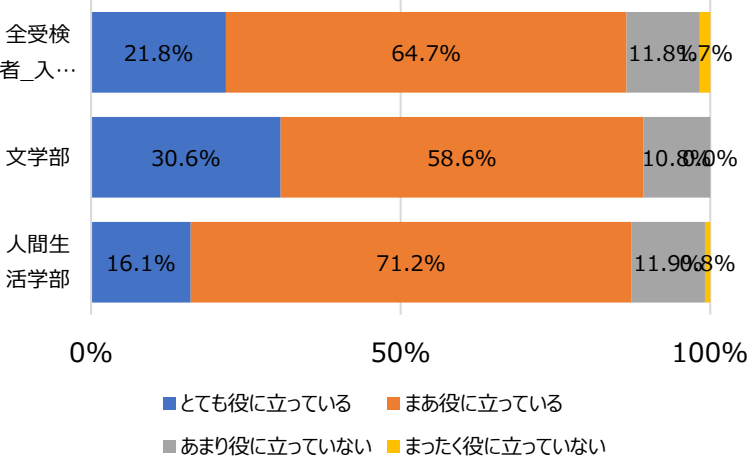


研究室

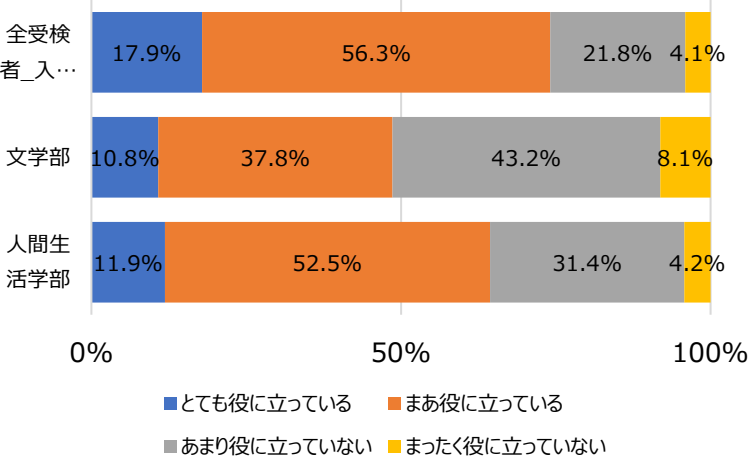


授業の役立ち度 (1/2)

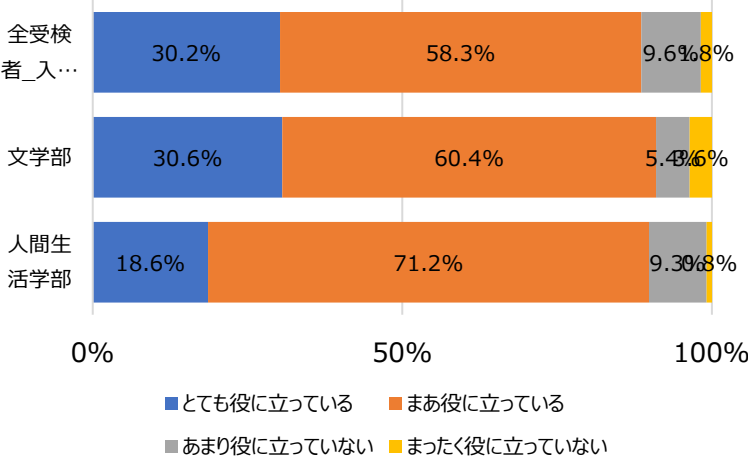
論理的・批判的思考力



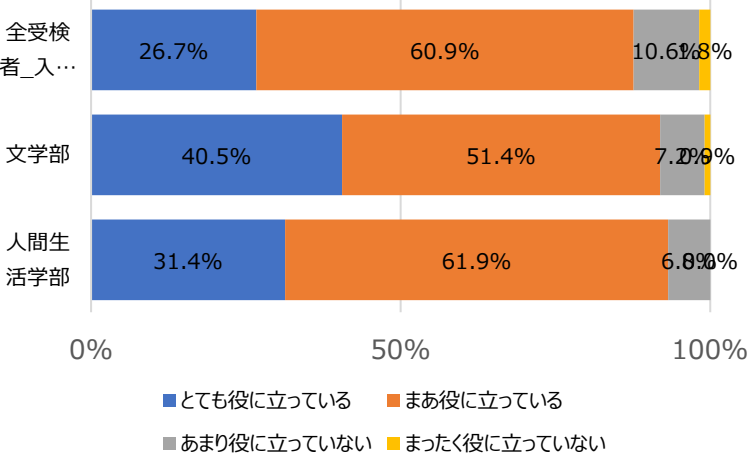
数理的・統計的スキル



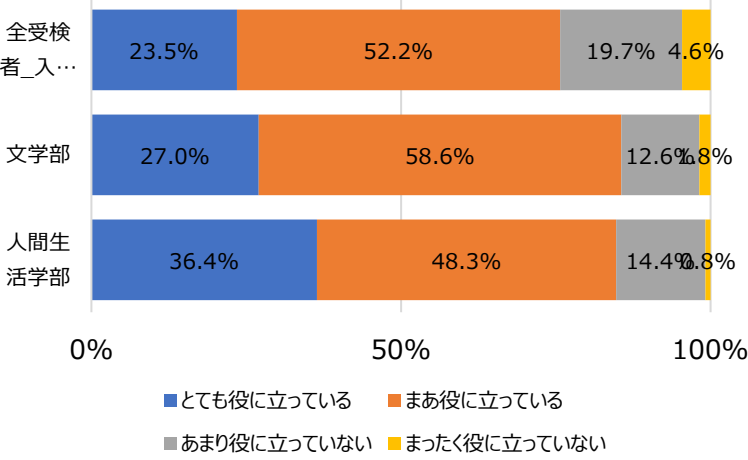
情報リテラシー



問題解決力

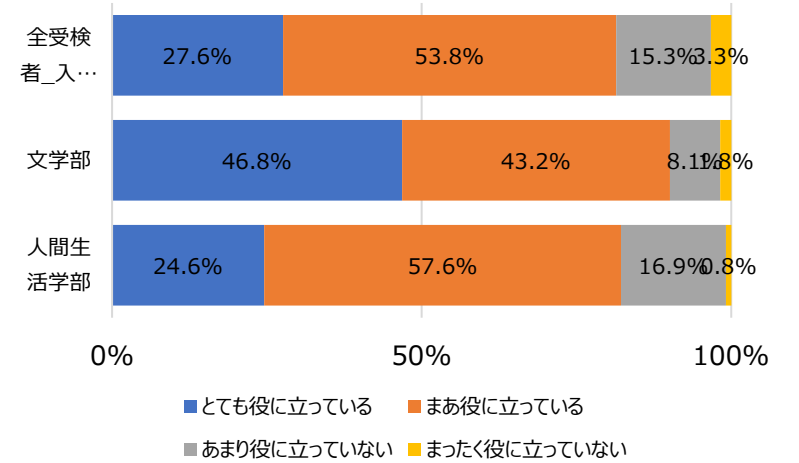


チームワーク・リーダーシップ

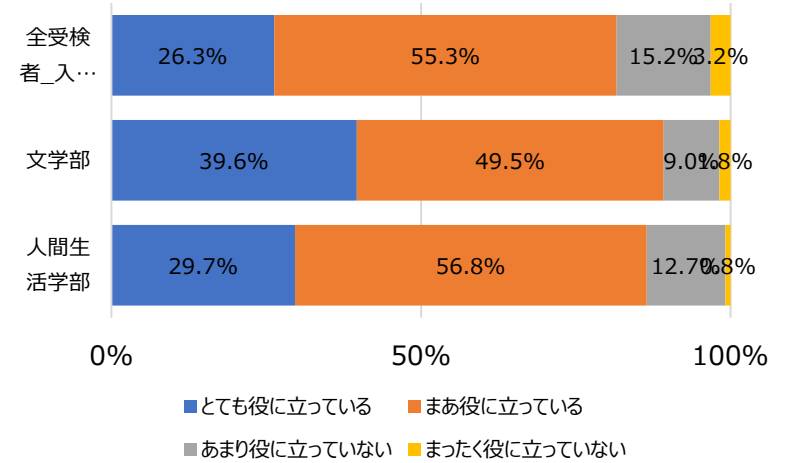


授業の役立ち度 (2/2)

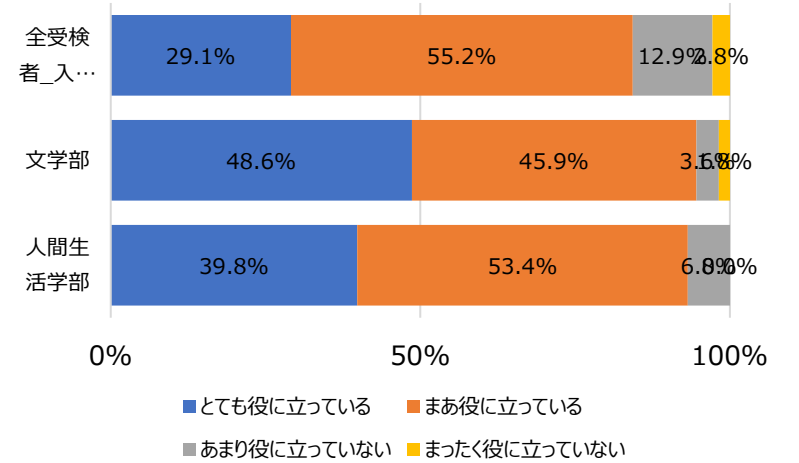
プレゼンテーションスキル



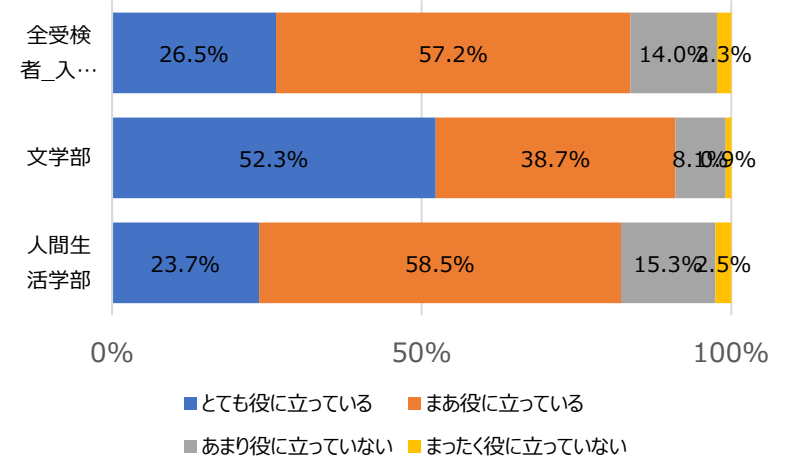
ディスカッションスキル



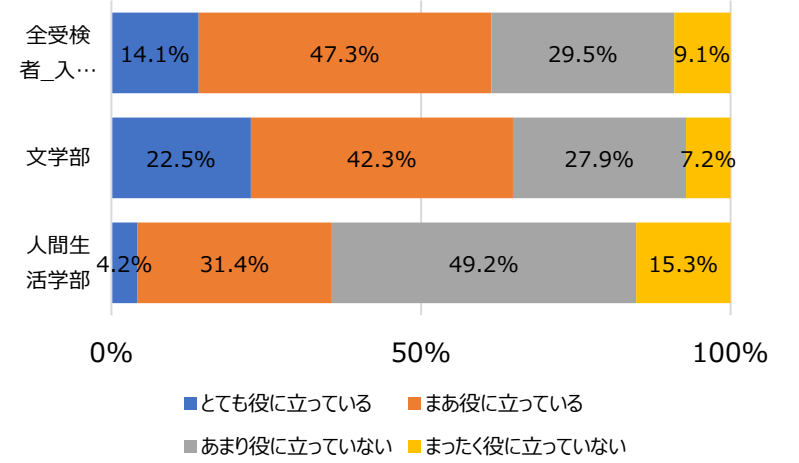
コミュニケーションスキル



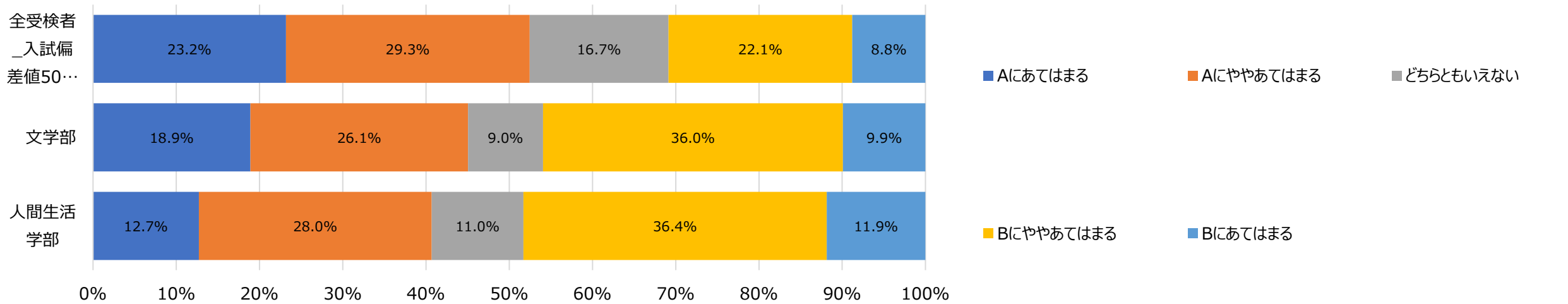
文章作成力



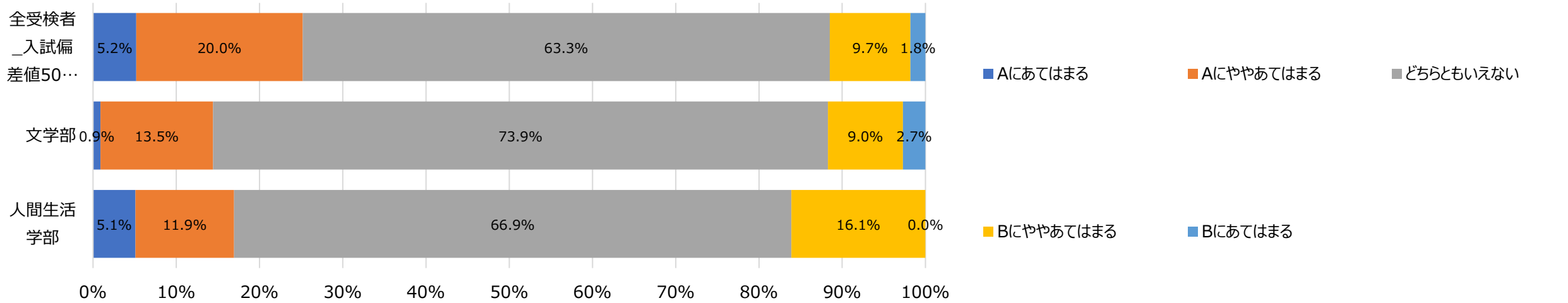
語学力



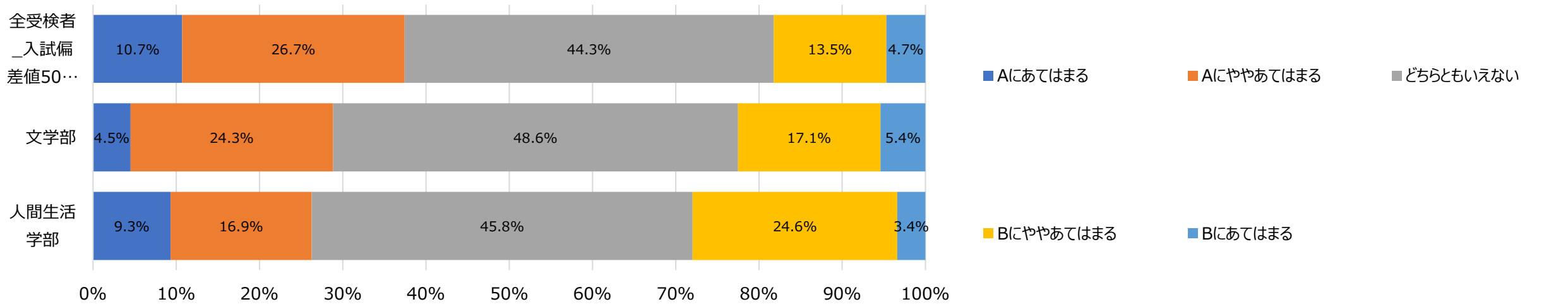
A. あまり興味がなくとも、単位を楽に取れる授業がよい
B. 単位を取るのが難しくても、自分の興味のある授業がよい_授業・カリキュラム評価



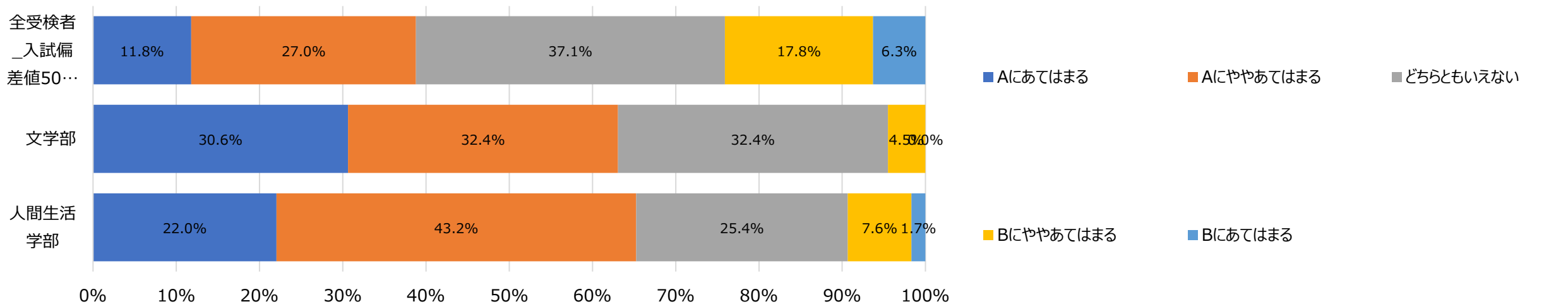
A. 授業のレベルが高すぎる
B. 授業のレベルが低すぎる_授業・カリキュラム評価



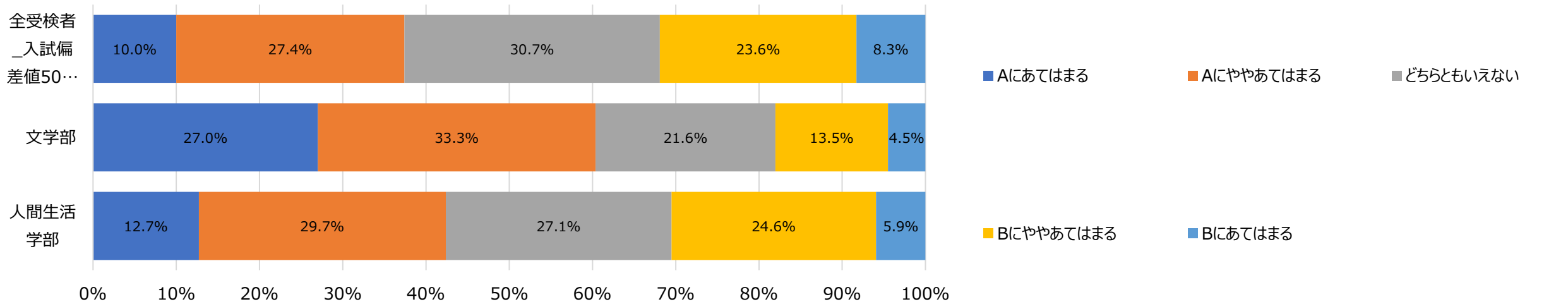
A. 授業で出される課題が多く、負荷が高すぎる
B. 授業で出される課題が少なく、負荷が低すぎる_授業・カリキュラム評価



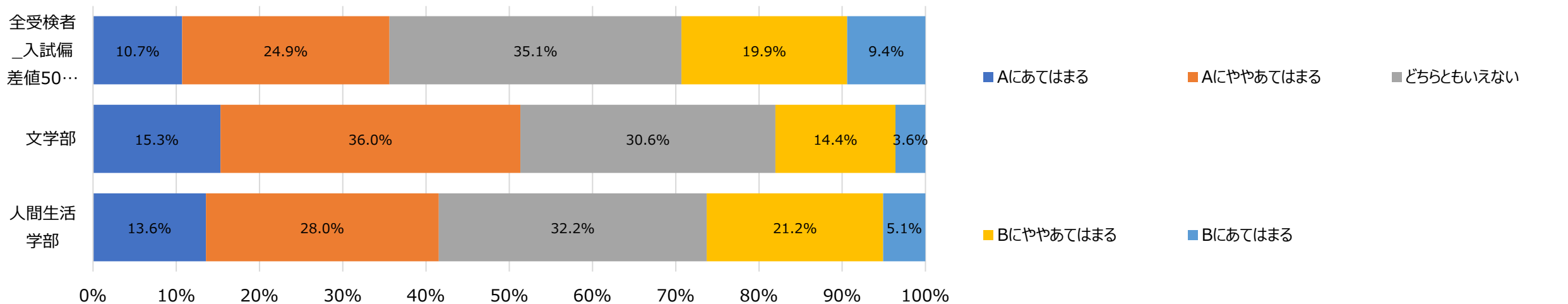
A. 教員との距離が近い
B. 教員との距離が遠い_授業・カリキュラム評価

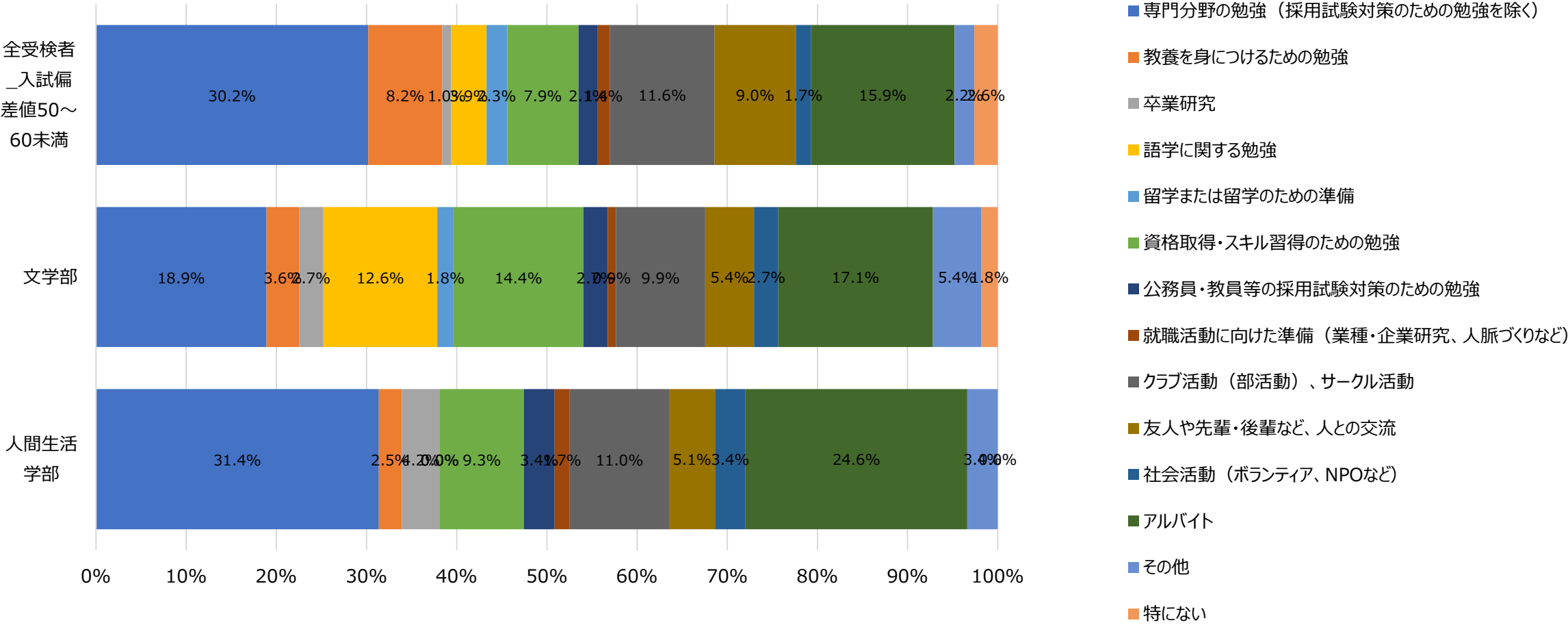


A. 自由に意見を言ったり、議論したりする場が多い
B. 自由に意見を言ったり、議論したりする場が少ない_授業・カリキュラム評価

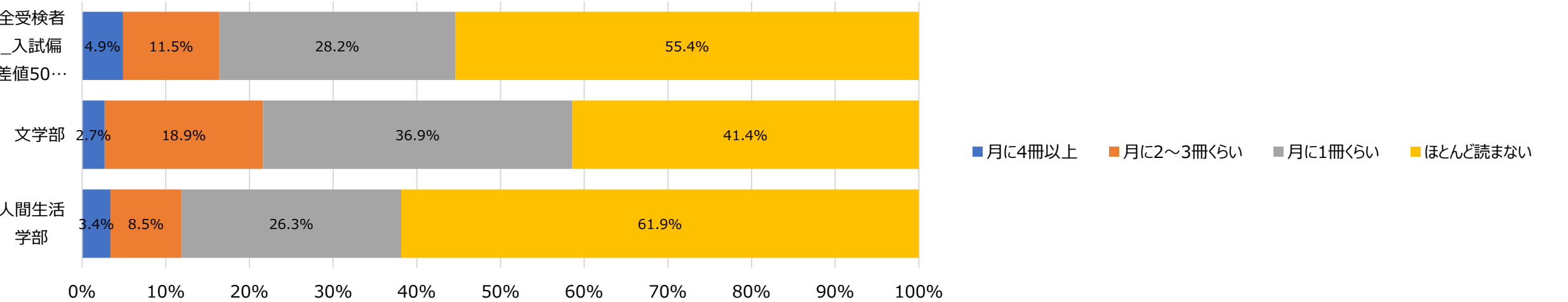


A. 周囲の学生の意識が高い
B. 周囲の学生の意識が低い_授業・カリキュラム評価

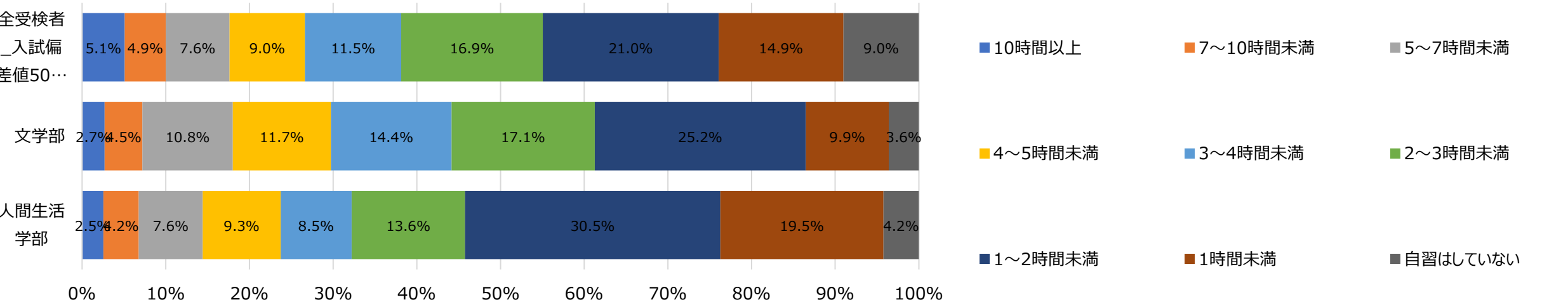




読書量

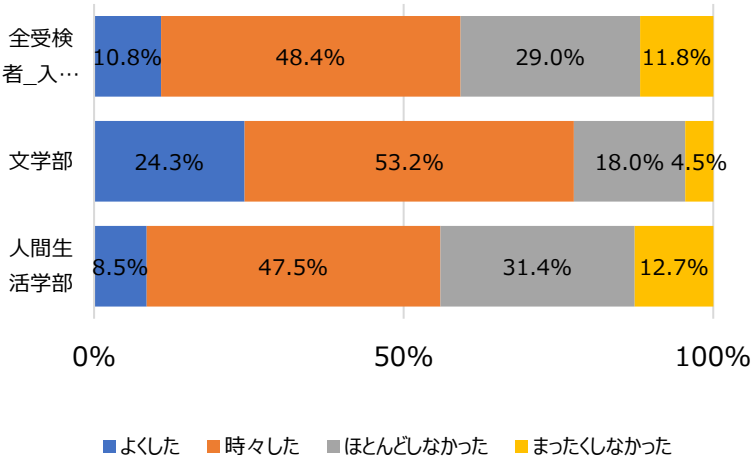


自習時間

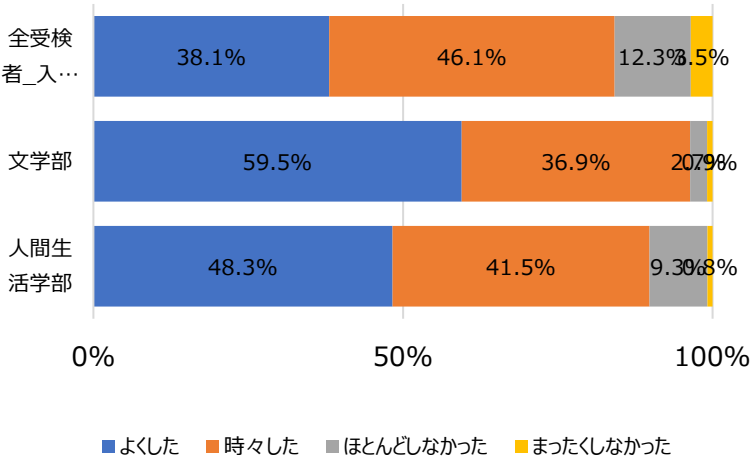


学びへの取り組み

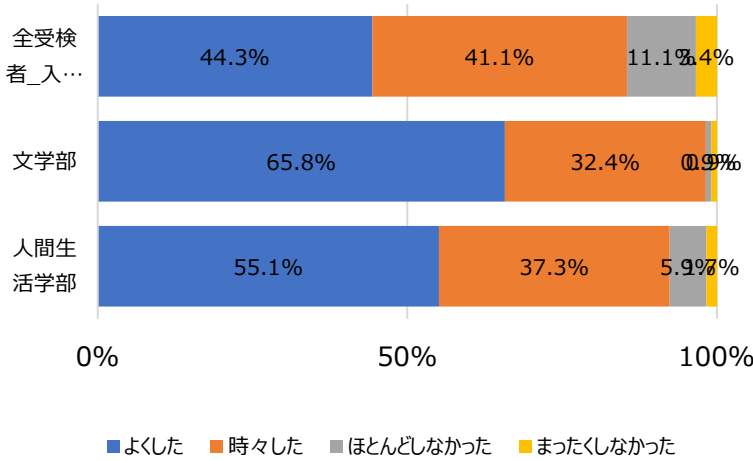
必要な予習や復習はしたうえで授業に臨む



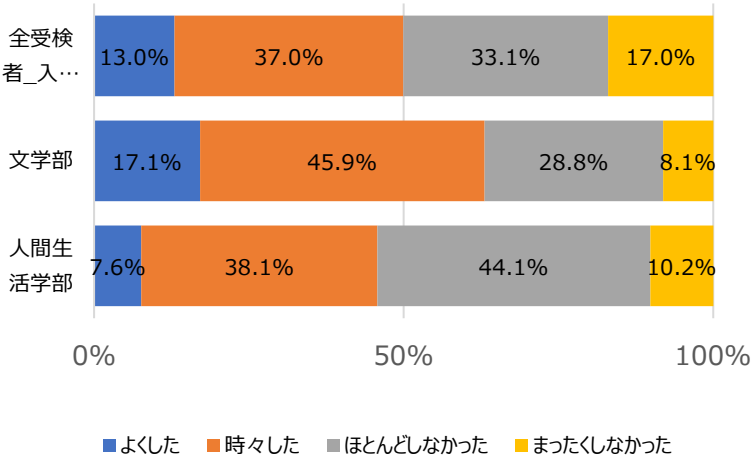
授業中、グループワークやディスカッションに積極的に参加する



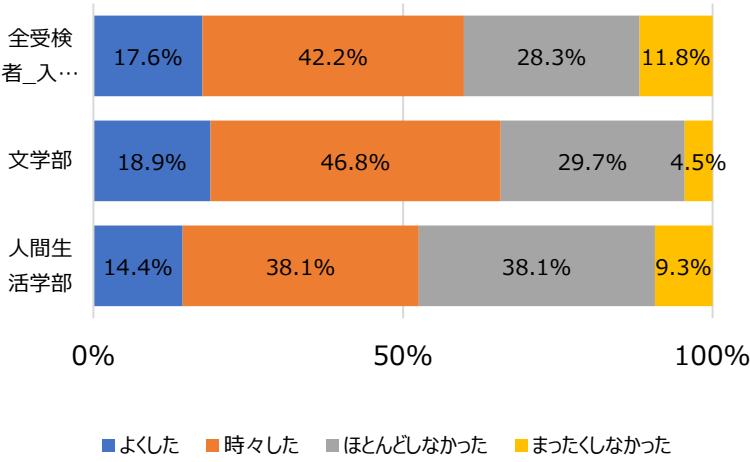
板書や投影資料以外でも大事なことはノートにとる

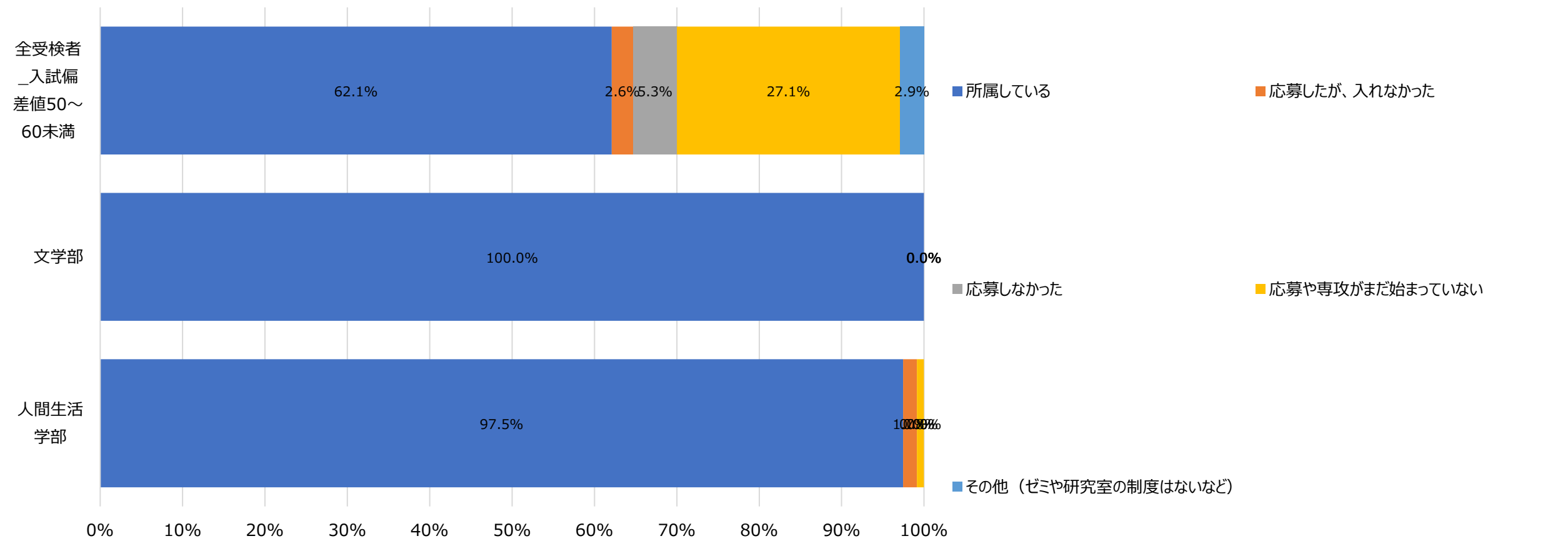


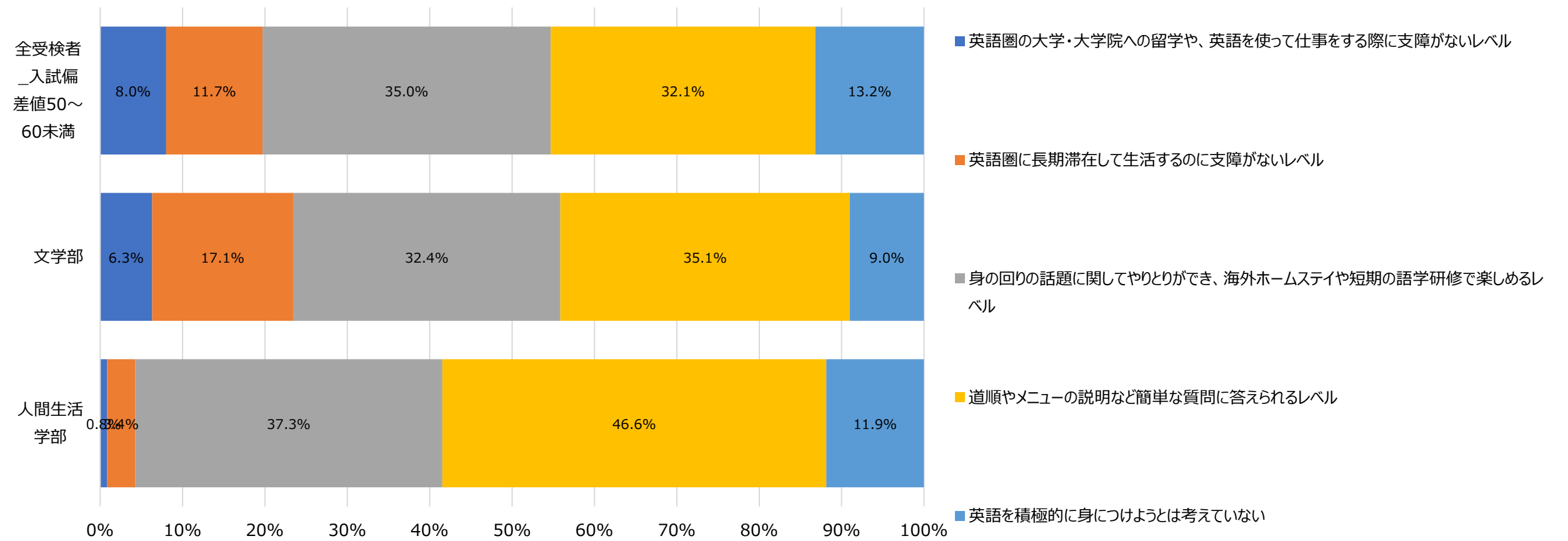
授業の内容でわからないことは教員に質問や相談に行く



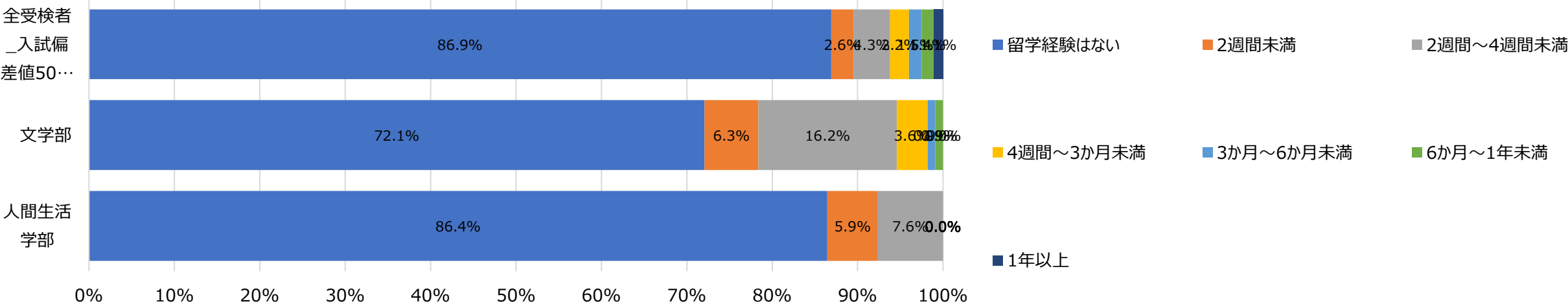
授業と関わりのないことでも、興味を持ったことについて自主的に学習する



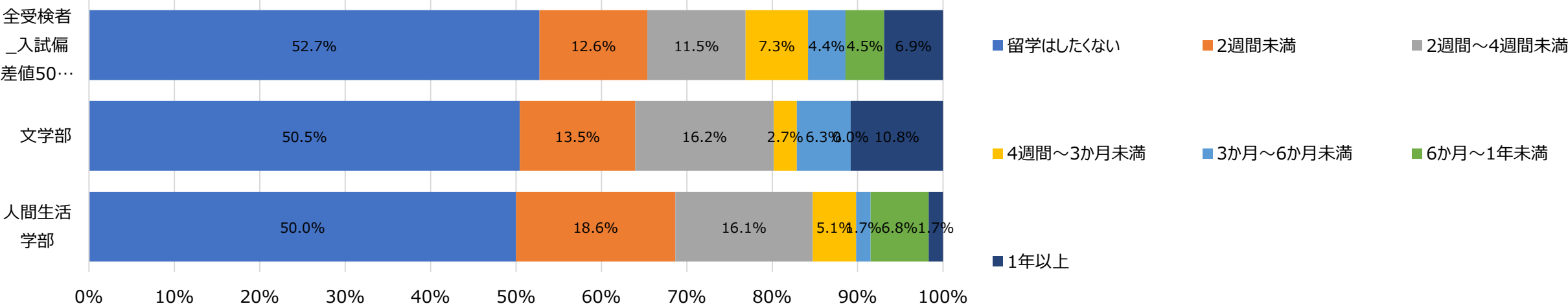




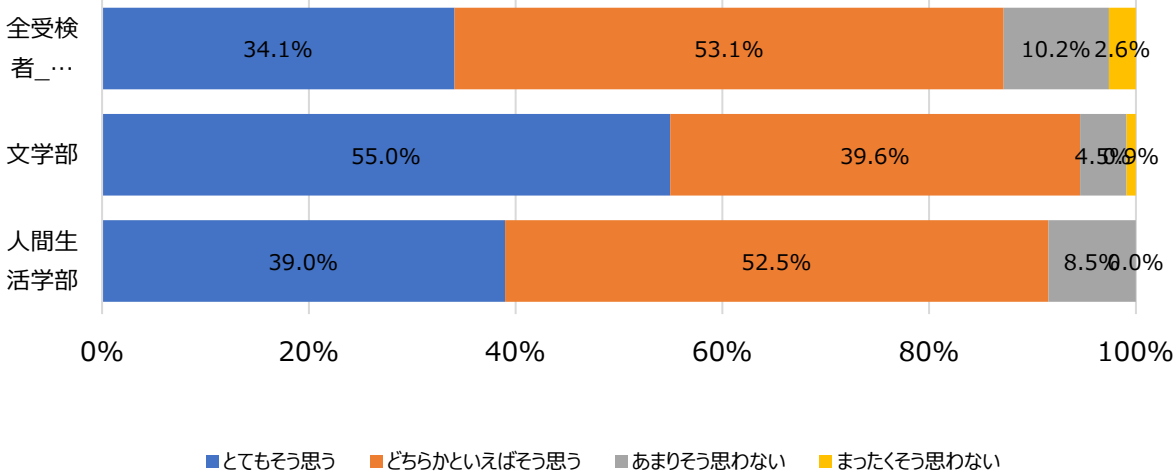
留学経験



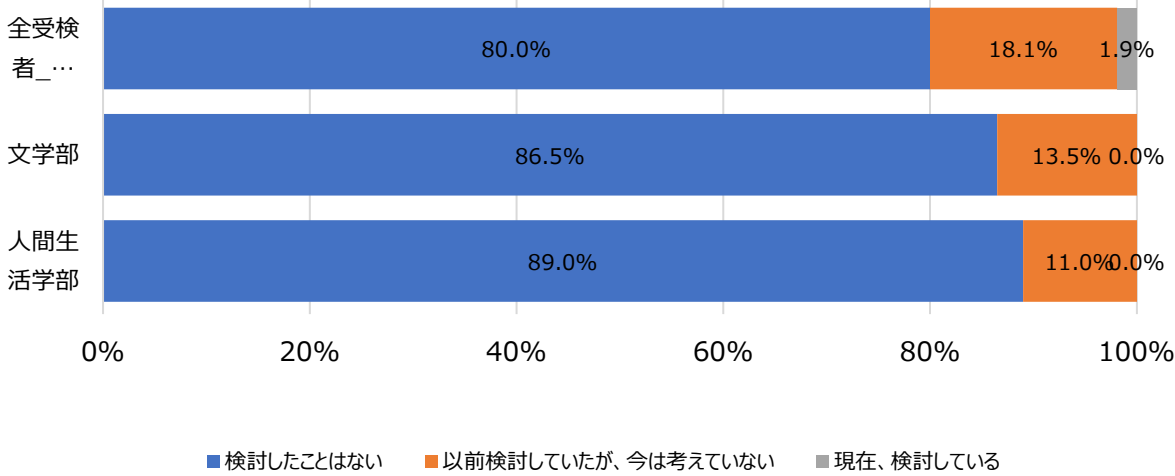
留学意向



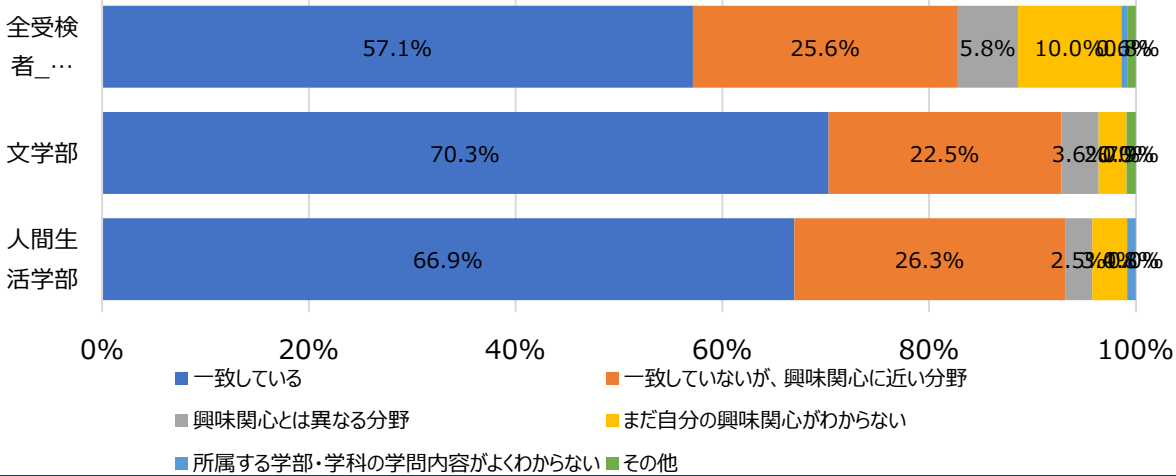
大学納得度



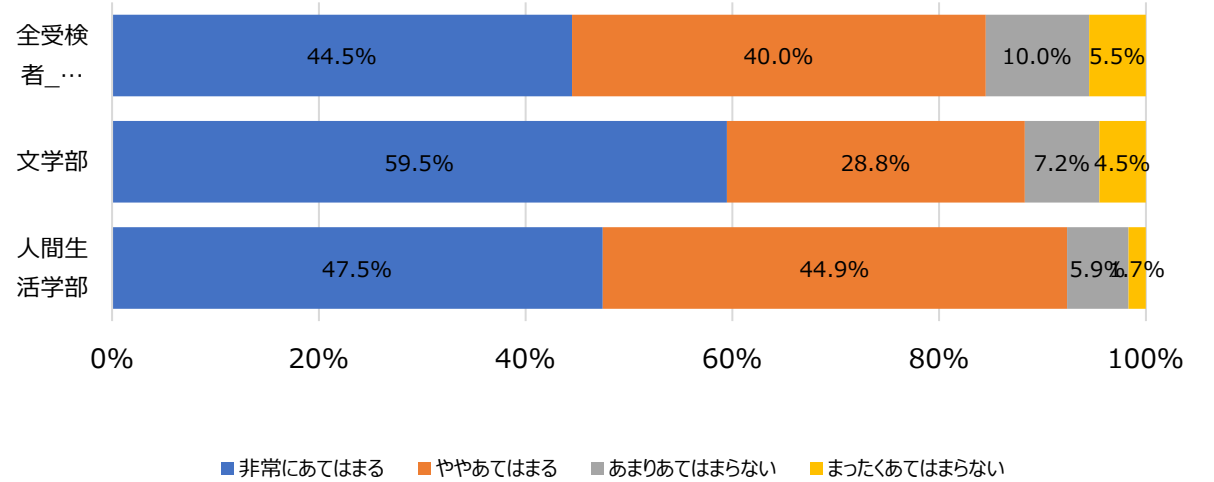
再受検・退学の検討



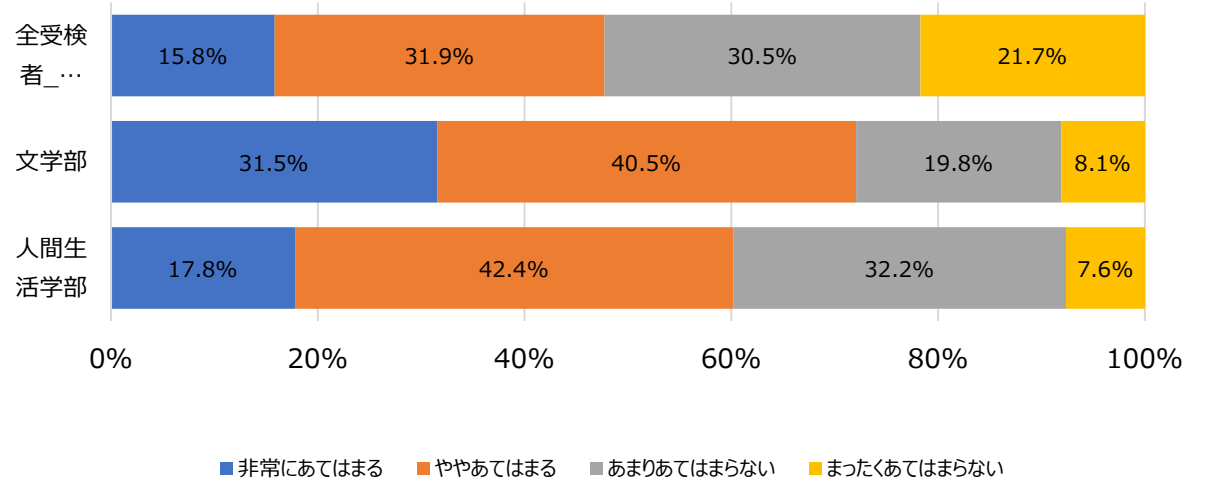
興味関心の一致度



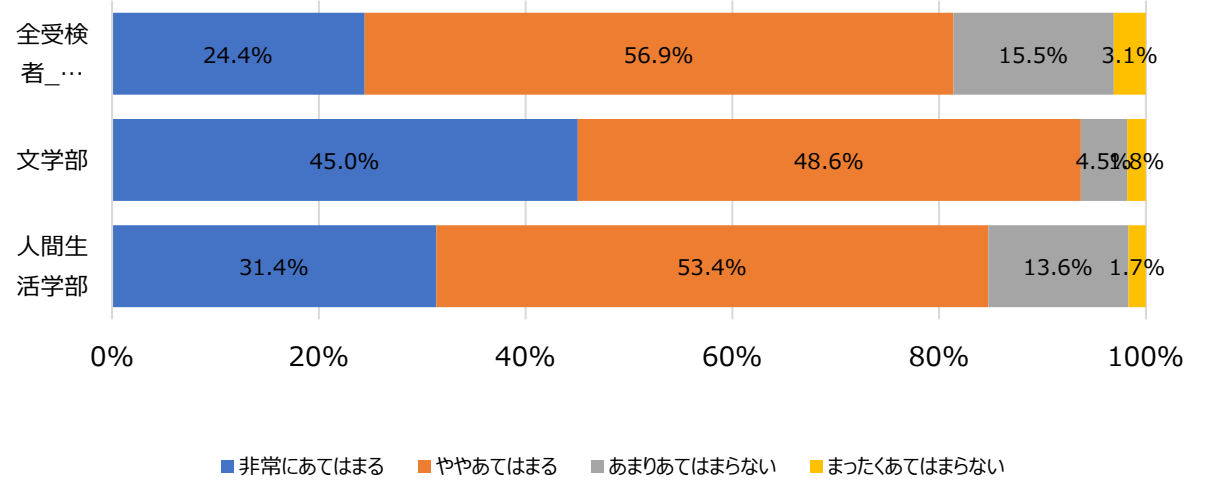
勉強面/進路面で相談できる友人が学内にいる



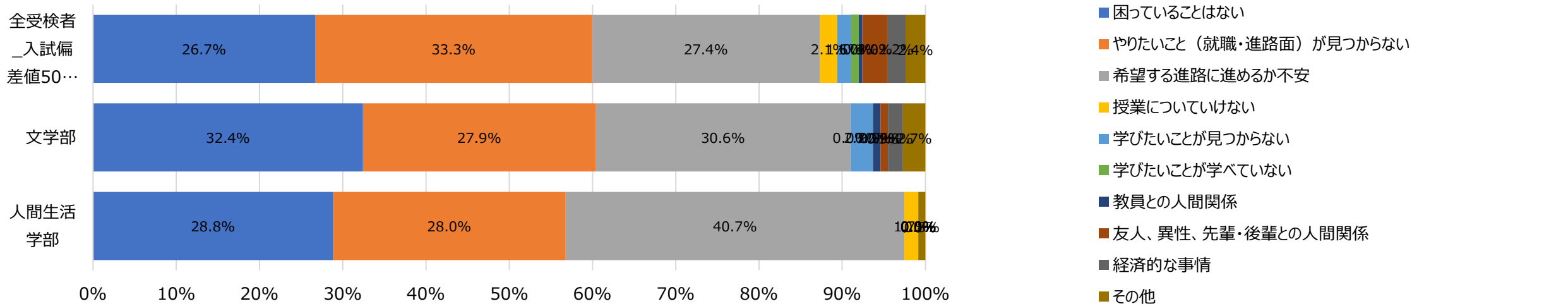
ちょっとしたことでも相談できる教員がいる



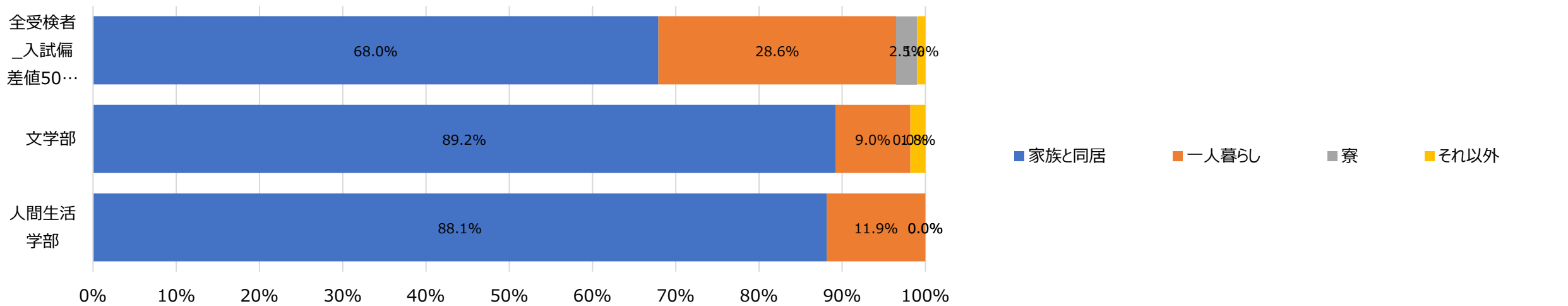
大学の校風や雰囲気は、自分に合っている



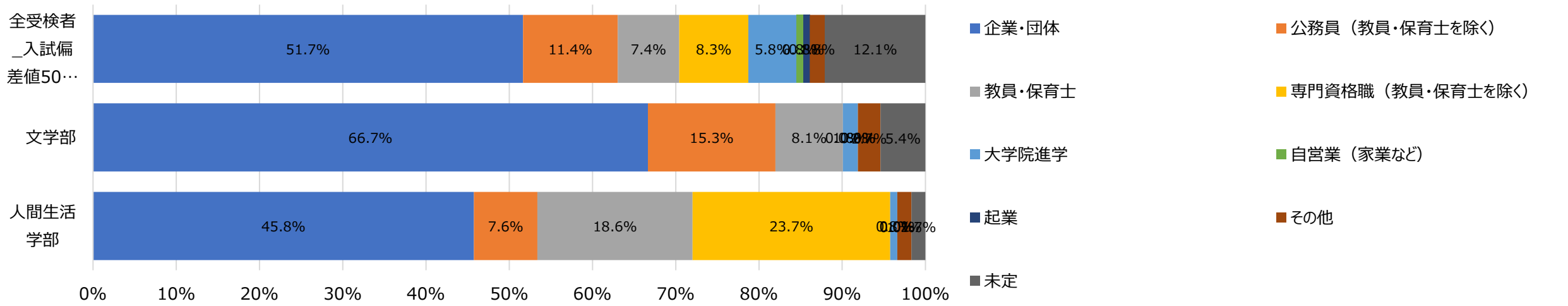
困っていること



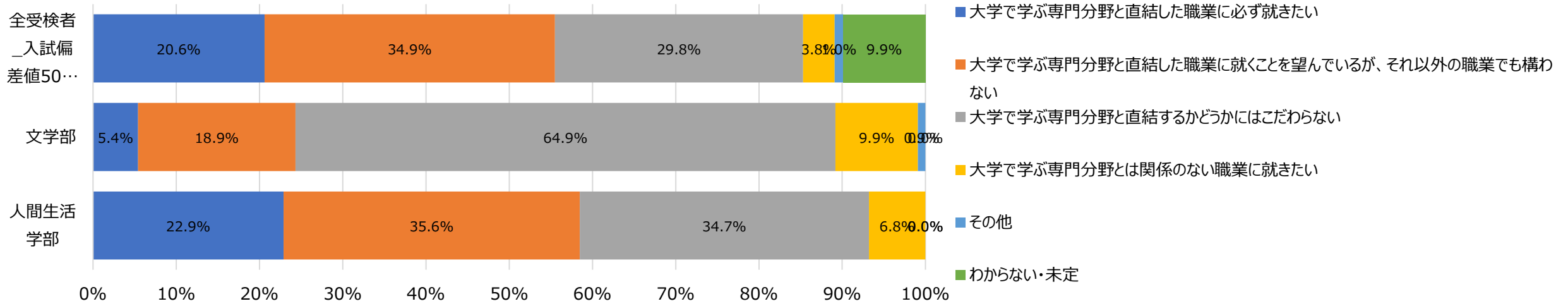
居住形態



卒業後の希望進路

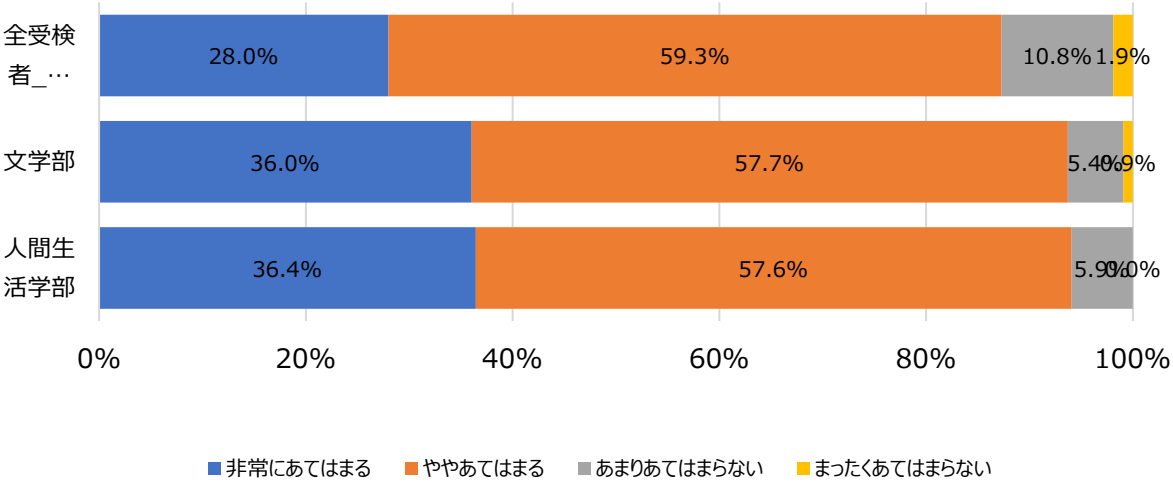


専門領域と希望進路との関係

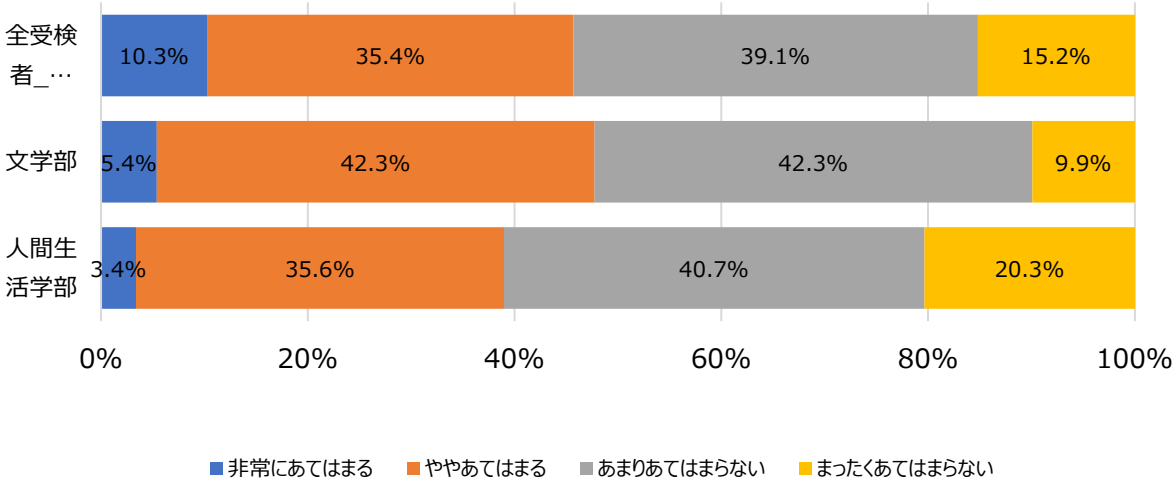


進路への準備状況

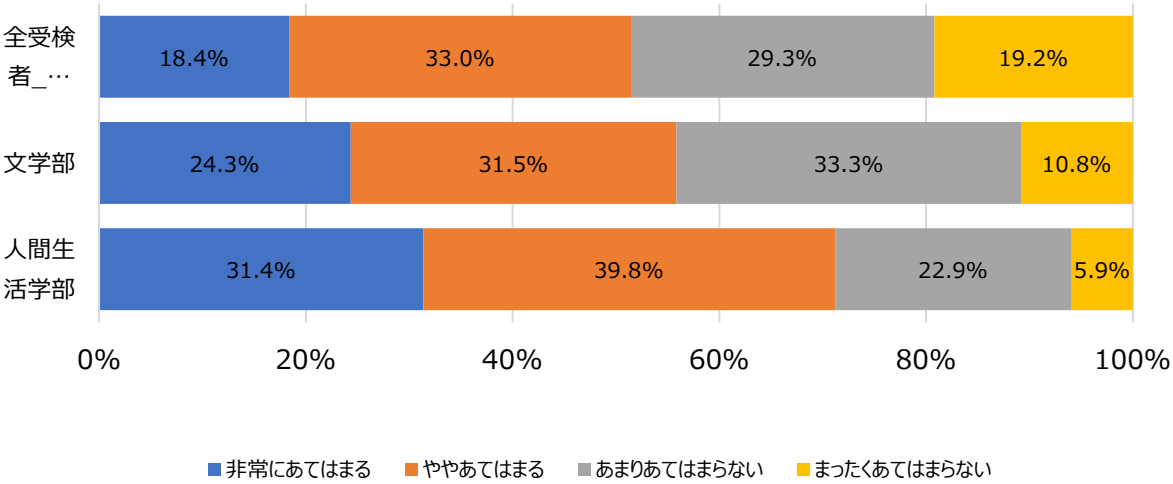
自分の性格や行動パターン、得意分野などを理解している



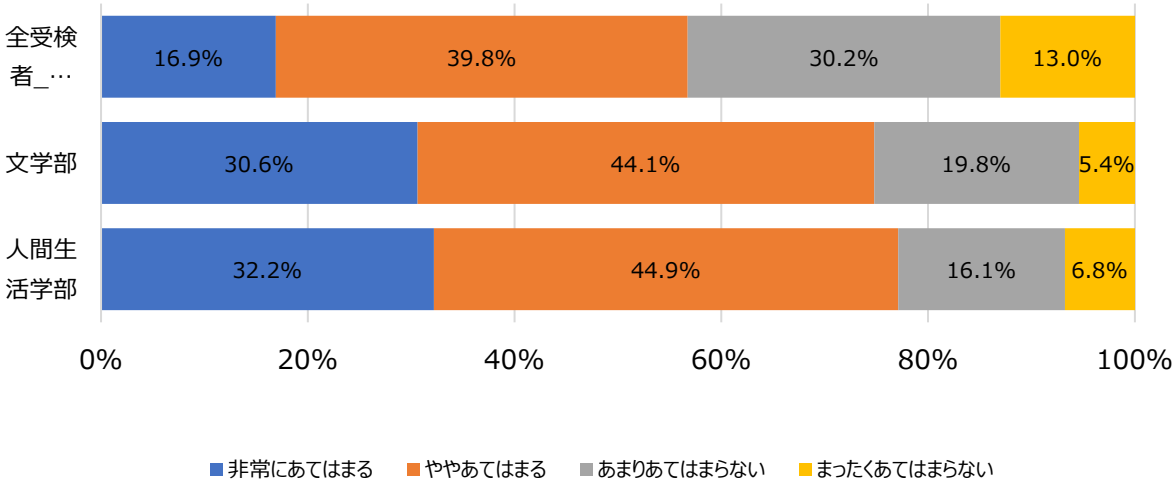
社会や職業のことを知るために、毎日、ニュースをチェックしている

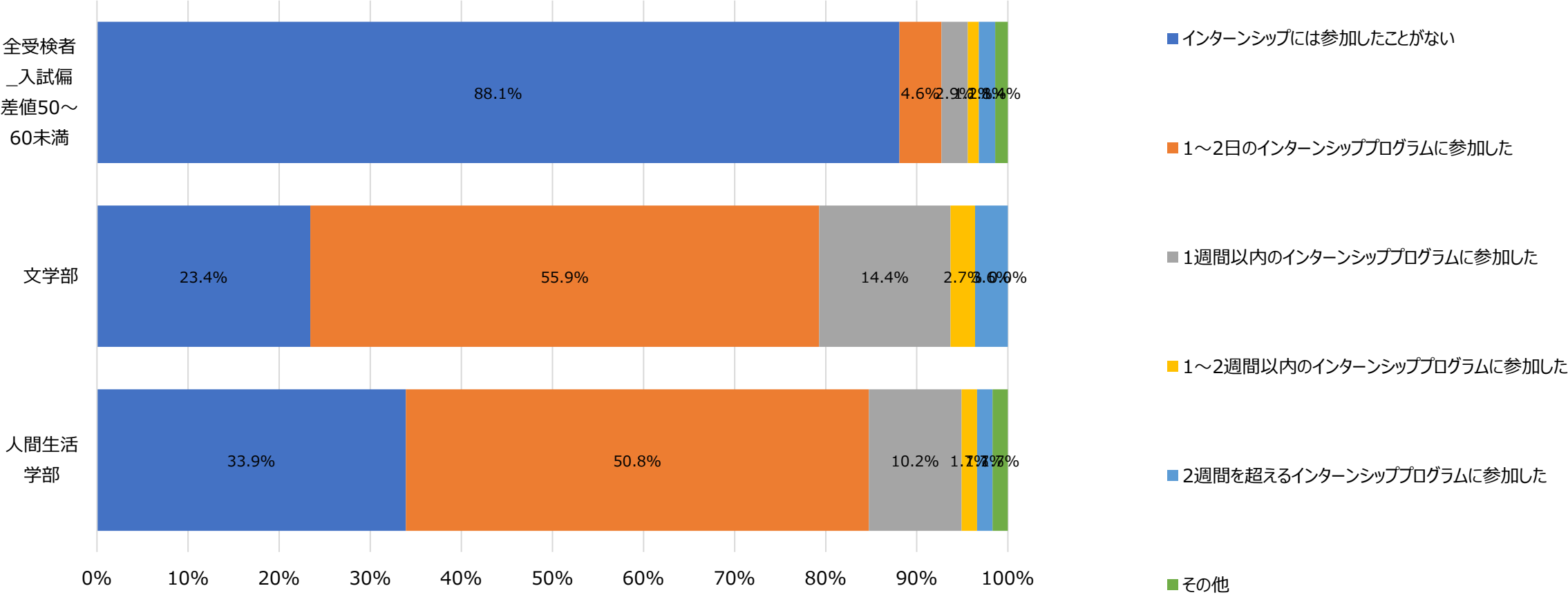


自分が就きたい職業や仕事が明確になっている

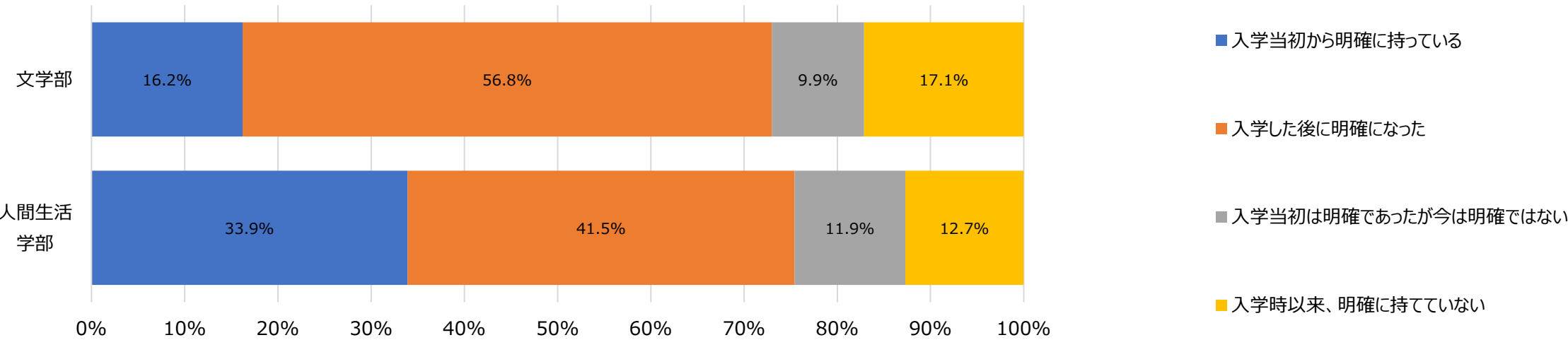


自分の将来就きたい仕事、やりたいことに向けて準備をしている

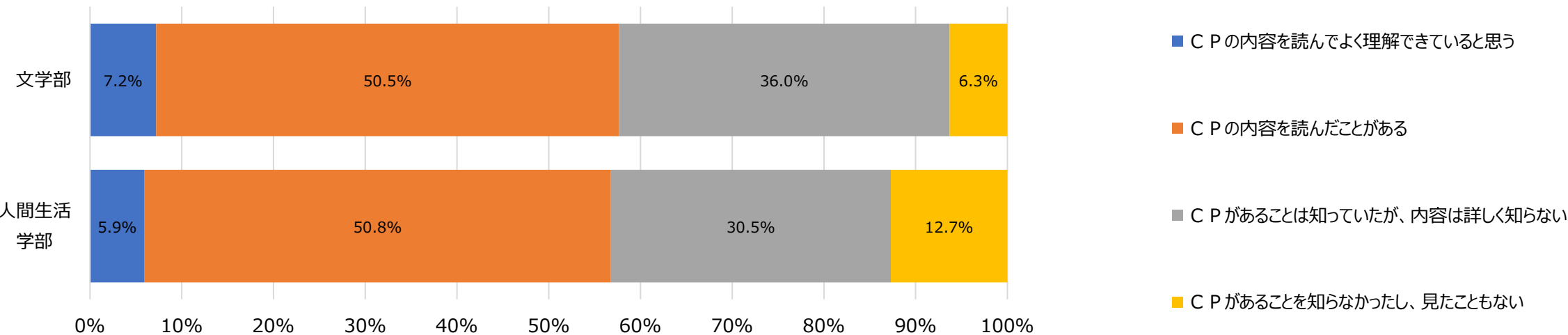




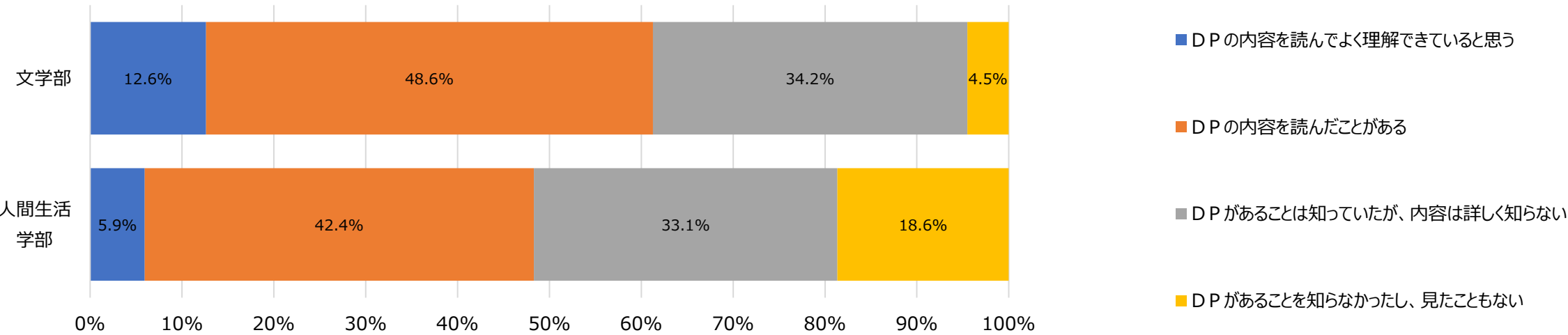
入学時から振り返って、現時点で、大学で学ぶ目的・目標を明確に持っていますか。



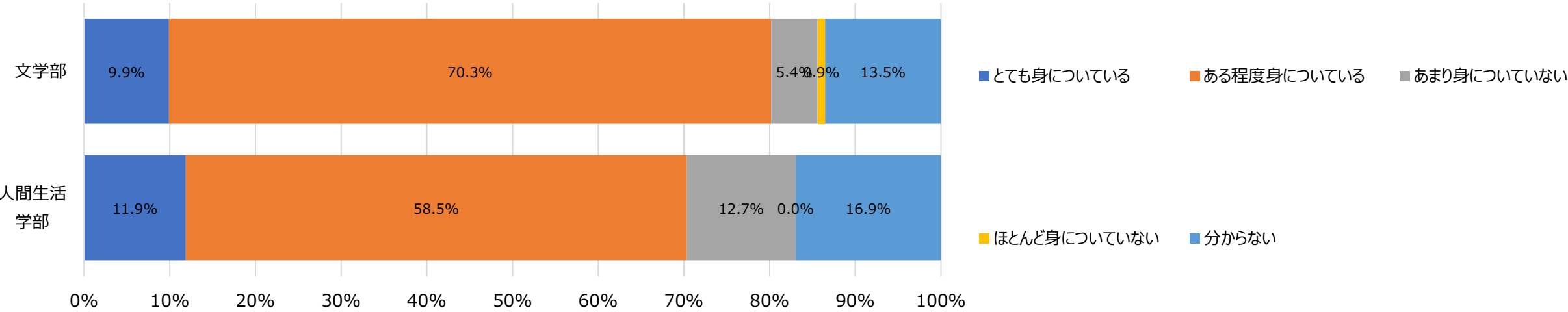
自分が所属する学科のカリキュラム・ポリシー（C P）（＝教育課程編成・実施の方針）を知っていますか。あてはまるものを選択してください。



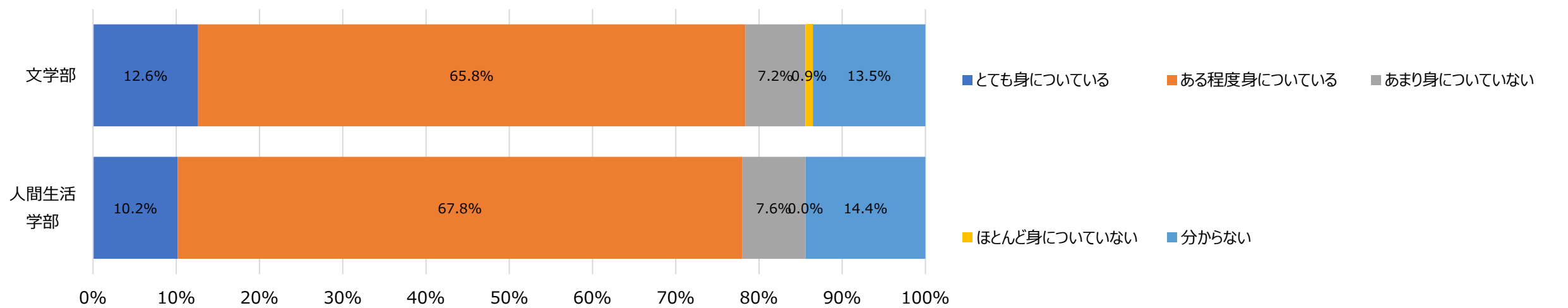
自分が所属する学科のディプロマ・ポリシー（DP）（＝卒業認定・学位授与の方針）を知っていますか。あてはまるものを選択してください。



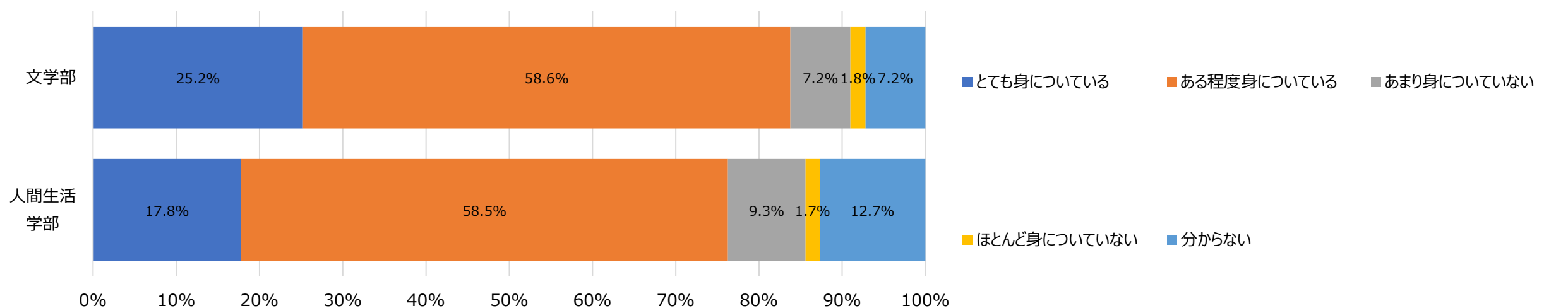
これまでの学修状況を振り返って、DPで求められる能力のうち、「知識・技能」について、入学時と比較して、どの程度身についたと思いますか？



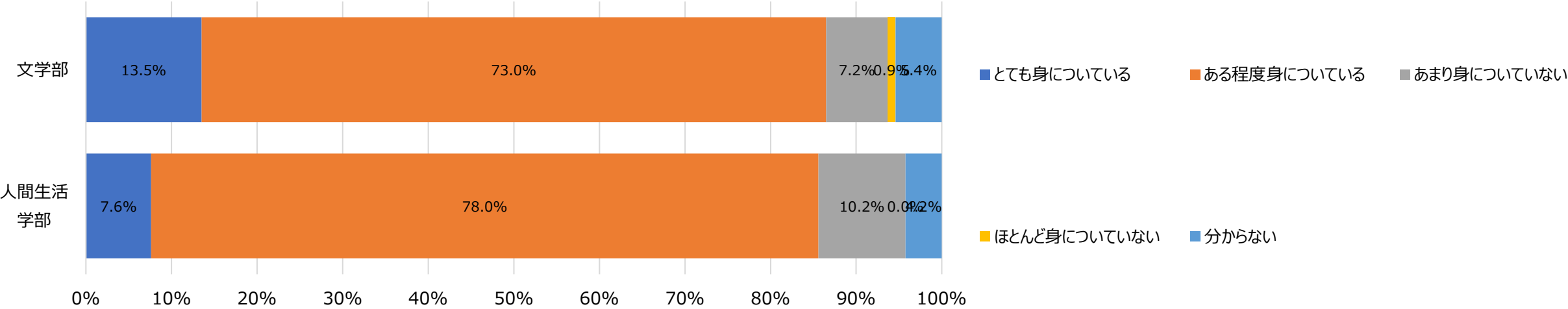
これまでの学修状況を振り返って、DPで求められる能力のうち、「思考力・判断力・表現力等の能力」について、入学時と比較して、どの程度身についたと思いますか？



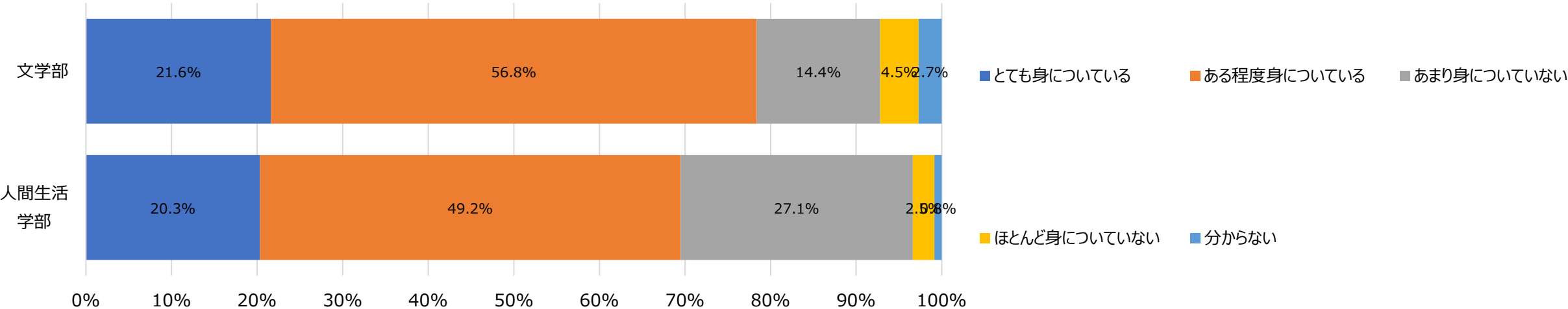
これまでの学修状況を振り返って、DPで求められる能力のうち、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、入学時と比較して、どの程度身についたと思いますか？



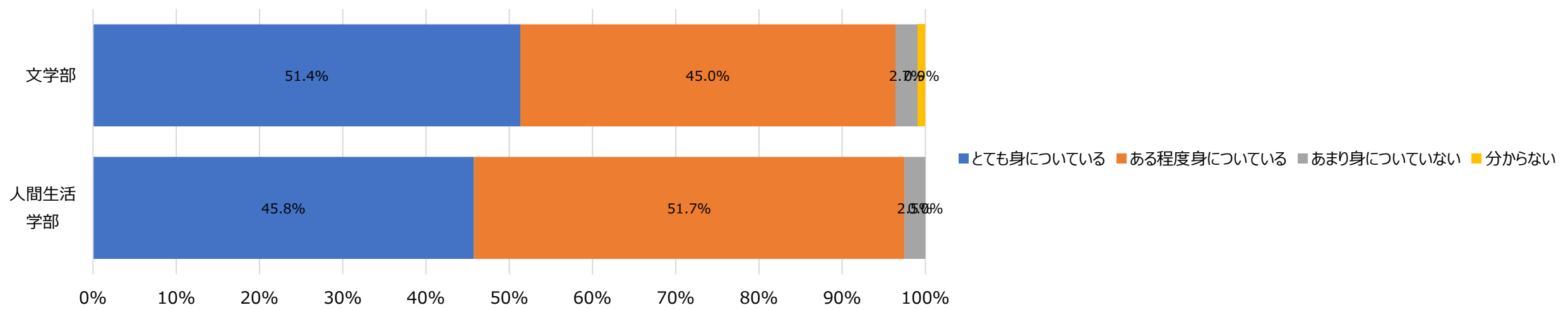
あなたは、現時点では、次のようなことがどの程度身についていると感じますか？ → 自分の持つ知識や教養を使って、判断や決断をすることができる。



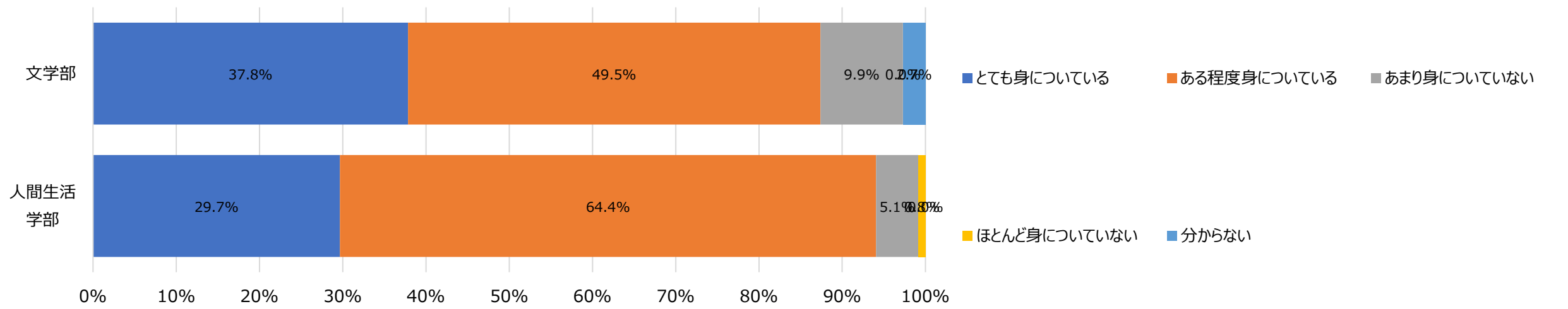
あなたは、現時点では、次のようなことがどの程度身についていると感じますか？ → 他者に影響されることなく、自分の考えを発言・発信することができる



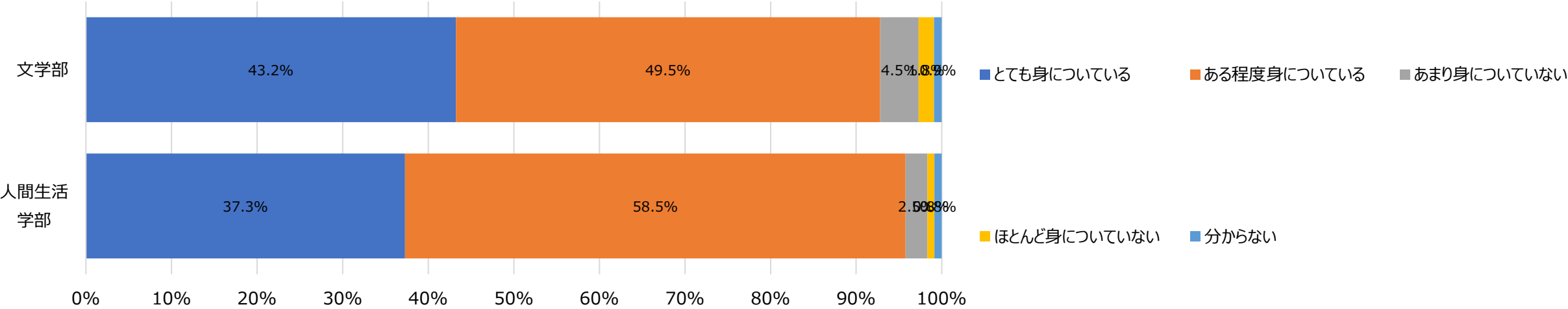
あなたは、現時点では、次のようなことがどの程度身についていると感じますか？ → 自分と違う価値観や生き方を持った人を理解し、受け入れることができる



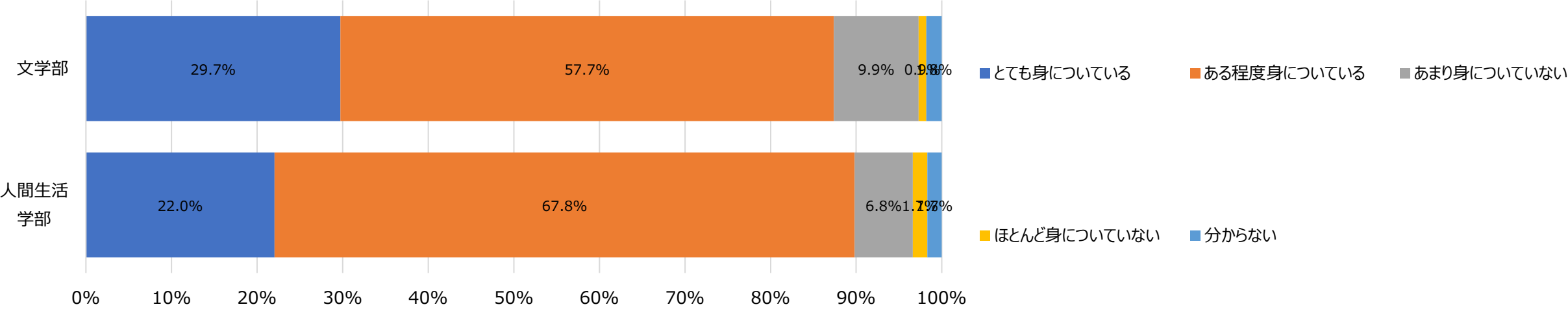
あなたは、現時点では、次のようなことがどの程度身についていると感じますか？ → 多様な人々の中で、自分の役割、できることを認識することができる



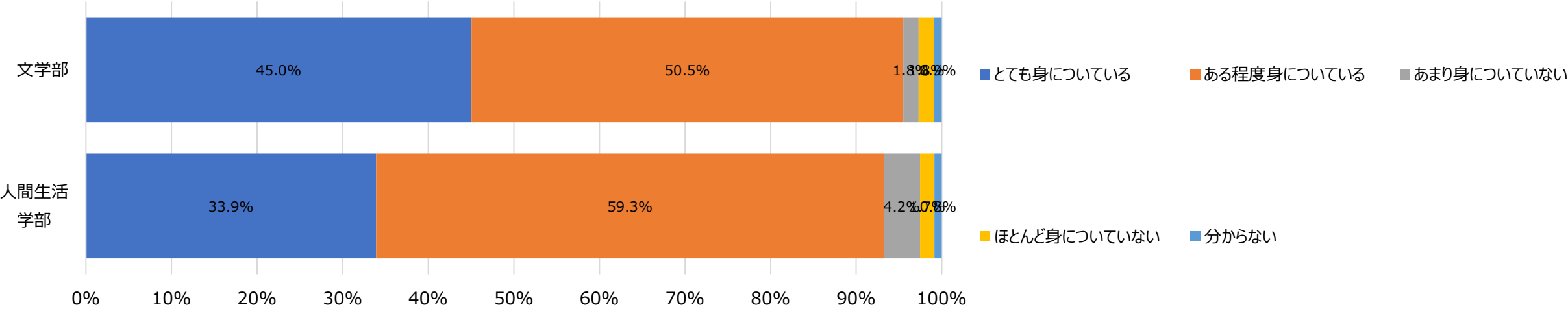
あなたは、現時点では、次のようなことがどの程度身についていると感じますか？→他者の長所や短所を理解した上で、共に行動することができる



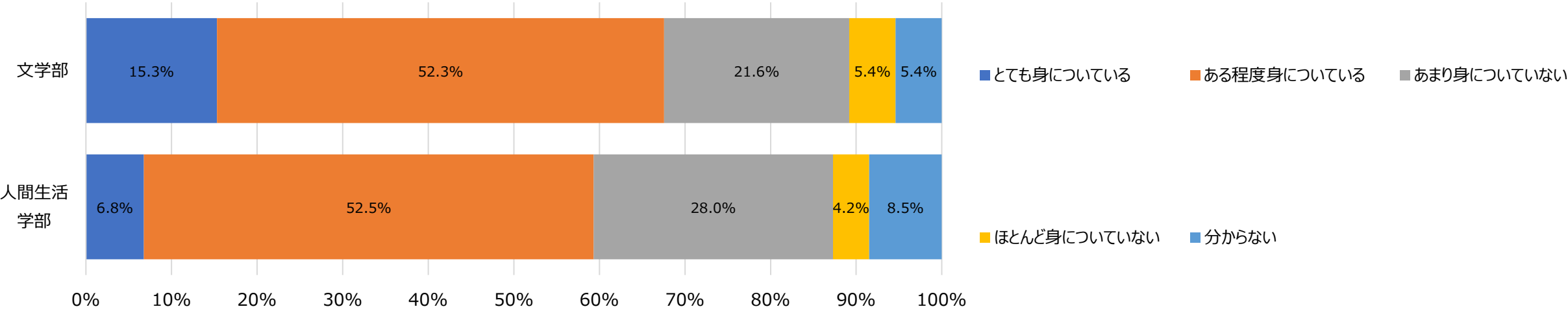
あなたは、現時点では、次のようなことがどの程度身についていると感じますか？→自分の特性を生かしながら、人々の中で行動することができる



あなたは、現時点では、次のようなことがどの程度身についていると感じますか？→同じ目的・目標のために、他者と協力して行動することができる



あなたは、現時点では、次のようなことがどの程度身についていると感じますか？→地域社会や国際社会で、自分の特性を生かして貢献することができる



学び・学生生活の中で本学の教育理念を感じるか（触れられる場面や機会）について伺います。

